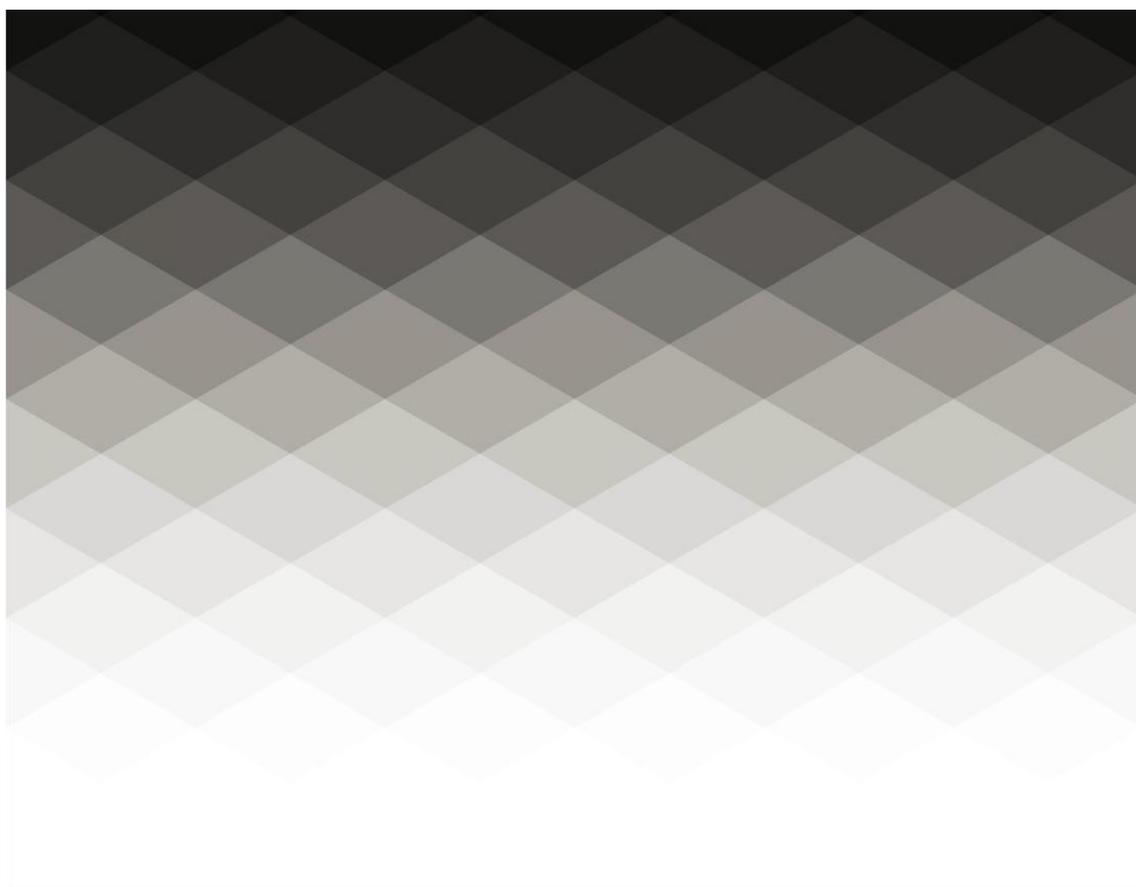


# 武蔵野市第五期長期計画・調整計画 無作為抽出市民ワークショップ I

(平成 26 年5月 11 日・18 日開催)

## 報告書



武蔵野市

## 目 次

§ 1	ワークショップ討議結果報告	
1	目的	3
2	位置づけ	3
3	テーマ及び実施方法	4
4	ワークショップ	
	(1) 出された意見 (得票順)	
	①「健康・福祉」分野	4
	②「子ども・教育」分野	5
	③「文化・市民生活・緑・環境」分野	6
	④「都市基盤・行財政」分野	7
	(2) 出された意見 (グループ別)	
	①「健康・福祉」分野	8
	②「子ども・教育」分野	12
	③「文化・市民生活、緑・環境」分野	16
	④「都市基盤、行財政」分野	20
§ 2	ワークショップ実施状況報告	
1	事業概要	27
2	事務日程	28
3	当日の進行	29
4	使用したシート等	30
5	ワークショップの状況	32
6	参加者の状況とアンケート分析	34
	資料	
1	参加不承諾者のアンケート集計結果と分析	51
2	その他資料	
	(1) ワークショップのご案内	67
	(2) 承諾書	69
	(3) ワークショップへのご案内 (再送付)	70
	(4) 参加承諾者への通知	71
	(5) 見学のルール	72



# ワークショップ討議結果報告



## 1 目的

武蔵野市では、昭和46年の第一期長期計画から、策定委員会を中心とし、市民参加・議員参加・職員参加によるいわゆる「武蔵野市方式」により策定を行ってきた。

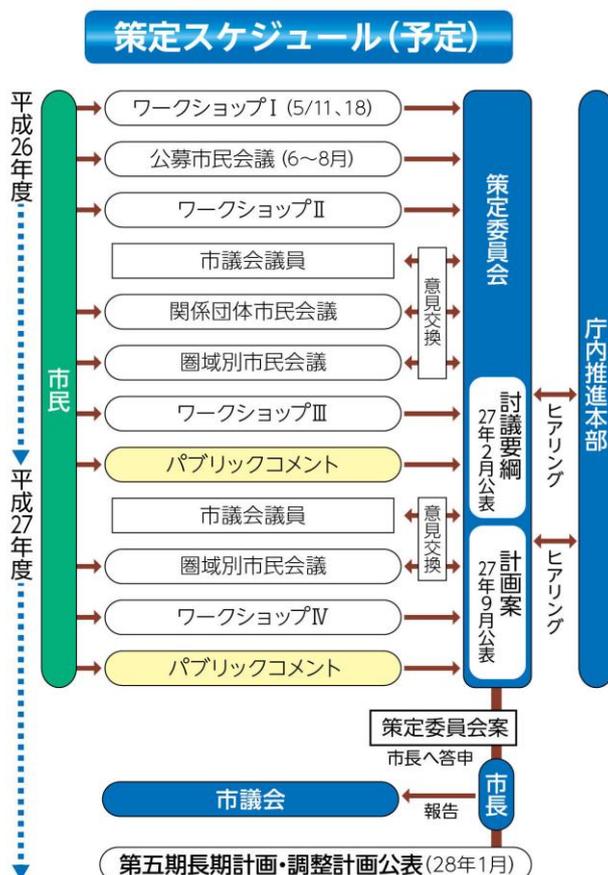
第五期長期計画・調整計画の策定も、この「武蔵野市方式」を継承するが、4年前の第五期長期計画の策定時から新たな試みとして始まったのが無作為に抽出された市民によるワークショップである。当時は無作為抽出でワークショップを行うこと自体が市として初の試みだったが、現在は他の個別計画の策定等の場面においても、市民の意見を伺う手法の一つとしてたびたび取り上げられている。

本ワークショップは、長期計画策定過程で行うもので、これまで市政などに参加の機会がなかった多くの市民にも参加いただき、多様な意見をいただくとともに、今後の市政参加のきっかけの一助になることを目的として行ったものである。

## 2 位置づけ

第五期長期計画・調整計画策定にあたっては、本無作為抽出の市民ワークショップが皮切りとなった。引き続き「公募市民会議」、「策定委員会」その他「圏域別市民会議」、「関係団体市民会議」など、さまざまな市民参加の機会を設けていく予定である。ワークショップは、今後の策定の過程においても複数回実施していく予定であるが、まずは本第1回目のワークショップの成果を、計画案策定に向けた議論の資料として、策定委員会へ報告する。

なお第五期長期計画・調整計画の策定スケジュールの全体像は下表のとおりであり、次回の無作為抽出市民によるワークショップは、討議要綱（計画策定のためのたたき台として、議論すべき課題等についてまとめたもの）をテーマとして今年の秋～冬頃に行う予定である。



### 3 テーマ及び実施方法

本ワークショップでは、「武蔵野市の将来像」をテーマとして、第五期長期計画に掲げられた施策の体系「健康・福祉」「子ども・教育」「文化・市民生活、緑・環境」「都市基盤、行財政」の4つの分野に分かれて話し合いを行った。

話し合いは、各分野について1グループ4～5名ずつで全7グループに分かれて行った。ワークショップ1日目が「健康・福祉」「子ども・教育」分野、2日目が「文化・市民生活、緑・環境」「都市基盤、行財政」分野を対象とした。どちらの分野、またどのグループに所属するかは、参加者に受付でくじを引いてもらって決定した。また、多くの方と意見交換することで、より深い議論となるよう途中でメンバーの交代を行った後、再度当初のグループに戻って議論を行い、最終的にグループの意見をまとめるワールドカフェ方式をとった。意見は、各グループ30文字程度3つまでとし、発表用のシートに記載してもらったのち、シートに基づいて発表を行った。その後、1人につき3票の投票権をもって自分が共感できる意見について投票してもらい、順位付けを行った。

### 4 ワークショップ

#### (1) 出された意見（得票数順）

##### ①「健康・福祉」分野

順位	グループの意見	得票数
1	老後への不安を感じないで生活できる街	12
2	既存のものを活かしつつ武蔵野の良さを残し、安心して暮らしやすい街	11
3	市報のリニューアルで、全世代が、わかり易い情報を得られる街に！	10
3	精神障害者施設の拡充、都立保健所の活用（グループホーム建設）	10
4	防災情報が全住民に聞こえ易く！ ムーバスの見直し	9
5	総合病院と在宅医療（ホームドクター）が連携したまち	7
5	高齢者障害者が生き生き生活出来る雇用を支援促進する環境づくり	7
6	コミセンを住民の交流と健康づくりに役立てるまち	6
6	介護福祉施設の充実と情報の見える化にする安心して住める明かるい街	6
6	高齢、障害、精神障害者の施設の充実を図り、支援、介護しやすい街に！	6
6	見やすく使いやすい情報インフラ。IT ツールと人の活用	6
7	地域の繋がりの為参加しやすいイベントと健康支援センターの充実をはかる	3
7	近隣で利用しやすい施設（高齢者・障害者）が、充実している街	3
7	元気なものも、そうでないものも、外へ出かけられる場所がある町	3
7	健康でいられるような予防施策が身近で受けられる街	3
7	地域の人とつながる機会を多く出来るような街	3
8	必要な時に必要な情報を知る事ができるまち	2
8	コミセンを健康・福祉の拠点として活用するまち	2
8	お年寄・子ども・障がい者が出歩ける安全なまち	2

9	知りたい事がうまく伝わる町	1
9	こどもが元気に育つ町	1

出された意見の傾向を分析するに、全 21 意見のうち、情報に絡む意見が 7 つほどあった。参加者の方が、市からの「情報」を得ることについて、何らかの要望があることがわかる。そしてそれは逆に考えると、現在の市からの情報発信を、十分なものとは感じていないことになる。

「安心」「健康」などのワードも多くみられ、どのような立場の人も、健康、かつ安心した生活を送れるようなまちになってほしい、との参加者の思いが込められていた。

## ②「子ども・教育」分野

順位	グループの意見	得票数
1	安心安全な街（自転車マナー、街灯、防犯カメラ等）	9
1	女性も働きやすい保育サービス・サポートの充実したまち	9
2	子供の将来性を考えた「せんたくし」の多い教育を安く提供するまち	8
2	文教地区を目指して海外交流を通じての国際性を高めるまちづくり	8
3	子育てサークル支援＝施設利用条件の規制緩和。情報の周知を徹底	6
3	義務教育以後も財政支援がある町	6
3	地域の異世代の人材を活用した助けあうまち	6
3	世代間で交流のある街	6
4	地域で支え合う街＝異世代との交流（高齢者、学生、子ども）	5
4	異世代、異文化交流が図れる街	5
5	皆が生活にも心にも余裕をもてるまち	4
5	世代間で皆が声かけできる安心安全なまち	4
5	将来に目的を持ち行動する教育を！国際交流や中高一貫教育	4
5	健やかな子供を育む街（母親セミナーの実施、スクールカウンセラーの充実）	4
6	働く女性と高齢者に優しい町に（シルバー人材センターの内容拡充）	3
6	子供専用駐輪場スペースや野外で遊べる場のある町	3
6	インターナショナルでアカデミックな街	3
6	安全で安心な街	3
7	自転車通行の安全のための設備とルールの見直し。自転車専用レーン等々	2
8	保育園の充実と入園条件の緩和。子どもを産みやすい環境作り	1
9	放課後教育の充実のために地域とのつながりを作る仕組（高齢者の活用）	0

全体を通していくつか見られたキーワードが「世代間交流」である。核家族化が進み、昔と比べて地域との繋がりが希薄化していると言われる今の時代こそ、人々が世代を超えた繋がりを大

切に考えているのがわかる。

また、子育て支援において、女性、母親からの視点というものも何件か見られ、子どもだけではなくその周辺環境にも注目が集まっていると言える。

### ③「文化・市民生活／緑・環境」分野

順位	グループの意見	得票数
1	武蔵野市のおいしい水を利用した地域ブランドを作ろう！	13
2	駅にインフォメーションセンターを設置し誰でもアクセスできるように	11
3	現状ある農地の維持拡大により、水源の確保、緑の保全を図る	10
4	緑・農地を育む街（市民農園の増加・街路樹の保全）	9
5	樹木の管理を強化、自転車・喫煙・スケボーの規制強化	8
6	マナーの普及啓発（例：犬のフン・自転車・喫煙・道路のゴミ・挨拶）	6
6	電柱のない街（電線の地中化）	6
6	災害に強い街（過密化対策とライフラインの確保・違法駐輪の規制）	6
6	近隣・友好都市とつながる街（コラボで武蔵野発の名産品づくり）	6
7	地震災害対策推進と被災時行動の事前知識の必要性	5
8	品の良い街（看板の規制・街角の小さい広場・歩行者優先）	4
8	防災訓練などを通して、世代間のコミュニケーションをはかる	4
8	移動図書館の新設と充実	4
9	防犯カメラ・街灯の設置と災害時のアナウンス	3
9	防犯意識とマナーの向上と、公園の拡大化による防犯・防災の拠点化とする	3
9	喫煙所のマナーと周辺の環境を整える	3
10	図書館、公園、コミセンなどのサービスの地域差をなくす	1
10	公共施設の利便性の改善（図書館・体育館・プール・ゴミ回収）	1
10	全ての人が必要とする支援を受けられて楽しく安全に暮らせるまち	1
11	自転車・喫煙・みんなで守るマナー。みんなで創る安全な街！	0
11	公共と民間が手をつなぐエコ・緑化による環境都市 NO.1 をめざそう！	0

この分野は範囲が広がったこともあり、マナーについての話、みどりの話、防災・防犯の話など意見は多岐に渡った。

④「都市基盤／行財政」

順位	グループの意見	得票数
1	都市景観の維持・改善（電柱の地中化）	10
2	市政センターの利用について時間の延長、利用可能な内容を増やす	9
2	行政サービスの良い街（土日の開庁及住民の立場に立った対応等）	9
2	みどり・省エネ・美観に配慮したみんなが集える三駅前づくり	9
3	安全な水資源の確保・維持（地下水8割）	8
4	自転車で買い物がしやすい町。かつ歩行者とも共存できる町づくり	7
4	駐輪場の整備、バスの乗継の改善、道路のバリアフリー等交通の便利な街	7
5	サービスの地域格差がない街づくり	6
5	世代を超えたコミュニティを作るコミセン、図書館等の施設の充実した街	6
5	世代交流が活発な街（空家や空地进行を有効利用）ITを利用した情報共有	6
6	歩行者と自転車に優しい街（段差の解消や自転車道の整備）	5
6	来る人・住む人双方に魅力的な、画一化しない特色ある文化的な街	5
7	住みやすく住み続けたい街NO.1に（インフラの充実）	4
7	街の美観 電柱の地中化、看板とネオンの整備・規制	4
8	既存の施設をよりオープンにして多くの人達がつながれる町	3
9	吉祥寺以外の駅周辺をより利用しやすく	2
9	歩行者、自転車が安全でバリアフリーにも配慮された道路づくり	2
9	コミセンの運営を見直し防災、情報伝達に寄与できる町内会づくり	2
10	公共交通機関が利用しやすく自転車歩行者にも思いやりのある街	1
10	多様なニーズに対応した市政センターの運営	1
11	人に優しい道路のある街 自転車レーンの設置、歩道の整備とバリアフリー	0

全体を通して自転車利用者と歩行者との共存の話が多く出ており、自転車運転のマナーなどに関心が集まっているのが見て取れた。そのほか電柱地中化などまちの美観に関することや、行政サービスの充実について、などが注目されていた。

(2) 出された意見 (グループ別)

①「健康・福祉」分野 <発表用シート>

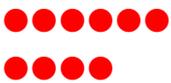
武蔵野市の将来像について「健康・福祉」分野		グループ No.1	作業スペース (他に出た意見など) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近くの施設で出来る健康づくりの会</li> <li>・ 孤立予防への取組み (地域の人とのつながり)</li> <li>・ 地域の人とつながる機会を多く出来るようなワークショップなど</li> <li>・ 国民健保—保険? レベル</li> <li>・ 介護保険—継続性は担保されるのか。誰が担保してくれるのか。市町村? 国?</li> <li>・ 各種健診を1ヶ所、1日で受けられるしくみ</li> <li>・ ボランティア学習</li> <li>・ グループホーム</li> <li>・ 誰でも気軽に参加できるカフェのようなもの</li> <li>・ シルバー人材センター</li> </ul>
メンバー	福田、こうだ、深澤、大松、青木		
	グループ意見	投票欄	
まとめ (一つ30字程度で3つまで)	健康でいられるような予防施策が身近で受けられる街	●●●	
健康・福祉分野得票数1位	老後への不安を感じないで生活できる街	●●●● ●●●● ●●●●	
	地域の人とつながる機会を多く出来るような街	●●●	
残したい意見	人生の最後まで武蔵野市で安心して過ごしたい●		

武蔵野市の将来像について「健康・福祉」分野		グループ No.2	作業スペース (他に出た意見など) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コミセンのあり方</li> <li>・ シルバー人材センターへの支援 能力、才能が高い人材が多い。活躍の場を!!</li> <li>・ 近所と知り合いになる</li> <li>・ 情報がうまく伝わっていない</li> <li>・ 孤立予防。ひとりぼっちになったらどうしよう</li> <li>・ 引きこもりサポート事業の充実</li> <li>・ もっと外出を増やし日々を楽しんでほしい (高齢者)</li> <li>・ 近所の見回り (個人で巡回)</li> <li>・ たまり場</li> <li>・ 民生委員が少ない</li> <li>・ 1人住まいの高齢者が多いかも?</li> <li>・ 健康・福祉のインフラには公園が不可欠</li> <li>・ 子供が育てやすい</li> <li>・ 食育の推進</li> </ul>
メンバー	松井、芦田、大川、ジュン、大澤		
	グループ意見	投票欄	
まとめ (一つ30字程度で3つまで)	知りたい事がうまく伝わる町	●	
	元気な者も、そうでない者も、外へ出かけられる場所がある町	●●●	
	子どもが元気に育つ町	●	
残したい意見	近所の人との絆がある町		

武蔵野市の将来像について「健康・福祉」分野		グループ No.3	作業スペース（他に出た意見など） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必要な時に情報</li> <li>・ 必要な情報を活用しやすい</li> <li>・ 市のコミュニティセンターを含めた有効活用</li> <li>・ 地域リハビリテーションの担う歩きやすい町</li> <li>・ 多方向に情報共有出来るまち</li> </ul>
メンバー	スナカワ、アンドウ、マツオカ、オカイ、マツナミ		
	グループ意見	投票欄	
まとめ  (一つ30字程度で3つまで)	必要な時に必要な情報を 知る事が出来るまち	●●	
	コミセンを健康・福祉の拠 点として活用するまち	●●	
	お年寄り・子ども・障がい 者が出歩ける安全なまち	●●	
残したい意見			

武蔵野市の将来像について「健康・福祉」分野		グループ No.4	作業スペース（他に出た意見など） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駅に公的施設…健康管理・保育園</li> <li>・ 歩きやすい道路、歩道、自転車、バギー</li> <li>・ 理美容の出張サービス</li> </ul>
メンバー	吉津さん、兼子さん、中村さん、あらさん、関戸さん		
	グループ意見	投票欄	
まとめ  (一つ30字程度で3つまで)	近隣で利用しやすい施設 (高齢者・障害者)が充実 している街	●●●	
	見やすく使いやすい情報 インフラ。 ITツールと人の活用!	●●●● ●●	
	既存のものを活かしつつ 武蔵野のよさを残し、安心 で暮らしやすい街	●●●● ●●●● ●●●	
残したい意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ムーバス…運行時間延長必要時の増発</li> <li>・ 図書配送システム…移動図書館、ボランティアでも</li> <li>・ 公的保育園、幼稚園の増設</li> </ul>		

健康・福祉分野得票数2位

武蔵野市の将来像について「健康・福祉」分野		グループ No.5	作業スペース（他に出た意見など） <ul style="list-style-type: none"> <li>冬の電灯モールをもっとおしゃれに！</li> <li>冬のモール、ムダではないか</li> <li>コミュニティバスをもっと夜遅くまで</li> <li>レンタル電動自転車のある街</li> <li>色々良いサービスがありそうだけど、情報をキャッチできていない</li> <li>市の施設のツアーガイドが欲しい</li> <li>世代別又はカテゴリー別のハンドガイドブック</li> </ul>
メンバー	よの、林、高野、田中、まき		
	グループ意見	投票欄	
健康・福祉分野得票数3位 まとも (一つ30字程度で3つまで)	〔情報〕市報のリニューアルで、全世代が分かり易い情報を得られる街に！		
	〔施設〕高齢、障害、精神障害者の施設の充実を図り、支援、介護しやすい街に！		
	〔インフラ〕防災放送が全住民に聞こえ易く！ムバスの見直し！		
残したい意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>安心安全なまち</li> <li>色々な世代が暮らせる街に</li> <li>65歳を過ぎても楽しめる場</li> <li>子供が大切にされる街</li> <li>年よりを大切にする街</li> <li>AEDの設置場所を明確に</li> </ul>		

武蔵野市の将来像について「健康・福祉」分野		グループ No.6	作業スペース（他に出た意見など） <ul style="list-style-type: none"> <li>住民コンサルタントを育成する</li> <li>市役所へのアクセスが悪い（ムバスの経路の増設）</li> <li>老人ホームの増設</li> </ul>
メンバー	佐藤、福田、伊野瀬、吹山、田村、石丸		
	グループ意見	投票欄	
まとも (一つ30字程度で3つまで)	介護福祉施設の充実と情報の見える化にする安心して住める明るい街		
	地域の繋がりの為参加しやすいイベントと健康支援センターの充実をはかる		
	高齢者障害者が生き生き生活出来る雇用を支援促進する環境作り		
残したい意見			

武蔵野市の将来像について「健康・福祉」分野		グループ No.7	作業スペース（他に出た意見など） ・ ムーバスの充実（時間、本数、バス停のバリアフリー） ・ 健康診断：都合のいい時に便利な場所で気軽に受けられるように
メンバー	佐藤、神戸、赤崎、平賀、長尾、長谷川		
健康・福祉分野得票数3位	グループ意見	投票欄	
	精神障害者施設の拡充、都立保健所の活用（グループホーム建設）	●●●● ●●●● ●●	
	まとめ （一つ30字程度で3つまで）		
	コミセンを住民の交流と健康づくりに役立てるまち	●●●● ●●	
	総合病院と在宅医療（ホームドクター）が連携したまち	●●●● ●●●	
残したい意見			

②「子ども・教育」分野 <発表用シート>

武蔵野市の将来像について「子ども・教育」分野		グループ No.8	作業スペース(他に出た意見など) ・教育文化発信(大学の誘致 etc)
メンバー	櫻井、伊藤、安田、浅野、原田		
	グループ意見	投票欄	
まとめ  (一つ 30字程 度で3つ まで)	保育園の充実と入園条件の緩和。子どもを生みやすい環境作り	●	
	放課後教育の充実の為に地域とのつながりを作る仕組み(高齢者の活用)		
	自転車通行の安全のための設備とルールの見直し。自転車専用レーン等々	●●	
残したい意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の遊び場の充実</li> <li>・安全な町づくり(交番に人がいない)</li> <li>・人生の達人の活用</li> </ul>		

武蔵野市の将来像について「子ども・教育」分野		グループ No.9	作業スペース(他に出た意見など) 武蔵野市の良いところ ・大学、自然、文化、商店街… 活発!!→これらを利用して…左記
メンバー	まきなえ、門田、杉澤、池田、くろき		
	グループ意見	投票欄	
まとめ  (一つ 30字程 度で3つ まで)	世代間で交流のある街	●●●●● ●●	
	インターナショナルでアカデミックな街	●●●	
	安全で安心な街	●●●	
残したい意見	フェスティバルで市民交流ができる街、武蔵野市		

武蔵野市の将来像について「子ども・教育」分野		グループ No.10	作業スペース(他に出た意見など) ・ 既存情報の周知、中高一貫教育 ・ 自転車のマナー向上 ・ 防犯の充実
メンバー	坂、駒井、市川、安東、北橋		
	グループ意見	投票欄	
子ども・教育分野得票数1位 度で3つ	女性も働きやすい保育サービス・サポートの充実したまち	●●●● ●●●● ●	
子ども・教育分野得票数2位	地域の異世代の人材を活用した助け合うまち	●●●● ●●	
	又教地区を目指して海外交流を通じての国際性を高めるまちづくり	●●●● ●●●●	
残したい意見	施設の使用条件が厳しい		

武蔵野市の将来像について「子ども・教育」分野		グループ No.11	作業スペース(他に出た意見など) ・ 自転車のマナーを子どもに教える機会がほしい ・ 空き部屋、空き家を利用した託児所がほしい ・ 最近話題の学校給食 ・ 青少年の犯罪の多さについて ・ 世界最高峰の教育機関をムサシノへ ・ 小児科医療の充実化 ・ 図書館、公園、整備、有効化 ・ 街灯(LEDで)を多くする。住宅街中心に ・ コミセンが一部の方しか利用できていない ・ 長期休暇中も勉強をみてる学校があるといいな
メンバー	溝渕、田中、吉田、太田		
	グループ意見	投票欄	
まとめ (一つ30字程度で3つまで)	働く女性と高齢者に優しい町に(シルバー人材センターの内容拡充)	●●●	
	子供専用駐輪場スペースや野外で遊べる場のある町	●●●	
	義務教育以後も財政支援がある町	●●●●●●	
残したい意見	海外友好都市を増やす		

武蔵野市の将来像について「子ども・教育」分野		グループ No.12	作業スペース(他に出た意見など)
メンバー	小酒井、山谷、新井、木村、岡村		
子ども・教育分野得票数1位	グループ意見	投票欄	
	まとめ 安心安全な街 (自転車マナー、街灯、防犯カメラ等)	●●●●● ●●●●● ●	
(-つ 30字程度で3つ まで)	健やかな子供を育む街 (母親セミナーの実施、スクールカウンセラーの充実)	●●●●●	
	異世代、異文化交流が図られる街	●●●●● ●	
残したい意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の教育も大事だが親の教育も大事</li> <li>・コミュニケーションをもっと図れるよう「吉祥寺」の活用</li> </ul>		

武蔵野市の将来像について「子ども・教育」分野		グループ No.13	作業スペース(他に出た意見など)
メンバー	井出、花澤、落合、臼井、近藤		
	グループ意見	投票欄	
まとめ (-つ 30字程度で3つ まで)	子育てサークル支援＝施設利用条件の規制緩和。情報の周知を徹底。	●●●●● ●●	
	地域で支え合う街＝異世代との交流(高齢者、学生、子ども)	●●●●● ●	
	将来に目的を持ち行動する教育を！ 国際交流や中高一貫教育	●●●●●	
残したい意見	交通		

武蔵野市の将来像について「子ども・教育」分野	グループ No.14	作業スペース（他に出た意見など） ・ 病院 or 老健施設設置 ・ 大学誘致（学部）	
メンバ	伊藤、村井、小野、丸山、ピーター		
子ども・教育分野得票数2位	グループ意見		投票欄
	子どもの将来性を考えた「選択肢」の多い教育を安く提供するまち		●●●● ●●●●
	め （一つ30字程度で3つまで）		皆が生活にも心にも余裕をもてるまち
	世代間で皆が声かけできる安心安全なまち		●●●●
残したい意見	A・T・G（明るく楽しく元気よく）		

②「文化・市民生活、緑・環境」分野 <発表用シート>

武蔵野市の将来像について「文化・市民生活」「緑・環境」分野		グループ No. 1	作業スペース（他に出た意見など） ・ 年代に合わせたスポーツが出来る環境作り ・ 要支援Ⅰ、Ⅱが介護保険から外された後の対応→行政への働き掛け ・ 無料医療相談の機会を増やす ・ 道路のゴミ対策（ボランティアのゴミ袋の使用方法） ・ 交番の有人化
メンバー	JUN、西脇、浅野、芦田、香田		
	グループ意見	投票欄	
まとめ  (一つ30字程度で3つまで)	マナーの啓発普及（例：犬のフン・自転車・喫煙・道路のゴミ・挨拶）	●●●●●●●●	
	電柱のない街（電線の地中化）	●●●●●●●●	
残したい意見	品の良い街（看板の規制・街角の小さい広場・歩行者優先）		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ おちついた品のある街がいいな</li> <li>・ 店看板が小さく品よくかかっているといいな</li> <li>・ 有力大学の誘致</li> <li>・ 武蔵野プレイス前の禁煙禁酒対策</li> <li>・ 駅周辺の喫煙所の見なおし</li> <li>・ 農産物収穫時のボランティアでの参加</li> <li>・ 中年、高齢層が集える居酒屋 ふれ合いの居場所作り</li> </ul>		

武蔵野市の将来像について「文化・市民生活」「緑・環境」分野		グループ No. 2	作業スペース（他に出た意見など） ・ 街路樹の整備 ・ 吉祥寺を個性のある街に！ ・ 渋谷、原宿とは違うあたたか味のあるホッとさせる街に
メンバー	大塚、山形、くろき、古庄、あおき		
	グループ意見	投票欄	
文化・市民生活／緑・環境分野得票数2位  (一つ30字程度で3つまで)	駅にインフォメーションセンターを設置し誰でもアクセスできるように	●●●●●●●●	
	図書館、公園、コミセンなどのサービスの地域差をなくす	●	
残したい意見	防災訓練などを通して、世代間のコミュニケーションをはかる		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 独居老人のケア</li> <li>・ 民生委員のあり方（若人のボランティア）</li> <li>・ 喫煙マナー</li> </ul>		

武蔵野市の将来像について「文化・市民生活」 「緑・環境」分野		グループ No.3	作業スペース(他に出た意見など) ・ 自転車ルートの整備 ・ 防犯カメラをもっと増やして ・ 芝生のきれいな公園 ・ 図書館の返却ポストをもっと多く ・ 市民プール、体育館の時間延長と浄化(改修・改築)
メンバー	小野、かない、小日向、花澤、オカイ		
	グループ意見	投票欄	
まとめ  (一つ 30字程 度で3つ まで)	樹木の管理を強化 自転車・喫煙・ス ケボーの規制強化	●●●●● ●●●●●	
	防犯カメラ・街灯の設置と災害時のア ナウンス	●●●	
	公共施設の利便性の改善(図書館・体 育館・プール・ゴミ回収)	●	
残した い意見	住みたい街よりも住んで良かった街を目指す。発 信よりも住民へのサービスに力点をおく		

武蔵野市の将来像について「文化・市民生活」 「緑・環境」分野		グループ No.4	作業スペース(他に出た意見など)
メンバー	落合、スナカワ、吹山、まるやま、こんどう		
	グループ意見	投票欄	
文化・市民 生活／緑・ 環境分野得 票数3位	現状ある農地の維持拡大により、水源 の確保、緑の保全を図る	●●●●● ●●●●● ●●	
	防犯意識とマナーの向上と、公園の拡 大化による防犯、防災の拠点化とする	●●●	
	全ての人が必要とする支援を受けら れて楽しく安全に暮らせるまち	●	
残した い意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自転車のマナー</li> <li>・ 20~50代の働き世代が市の中で孤立しがち</li> <li>・ 防災等で1人暮らし高齢者へのセーフティネットを手厚く</li> <li>・ 民生委員へ若い方を入れる</li> <li>・ 支援の平等、一人親、二人親、高齢者等</li> <li>・ アパート独身者のゴミ回収(管理)</li> </ul>		

武蔵野市の将来像について「文化・市民生活」 「緑・環境」分野		グループ No.5	作業スペース(他に出た意見など)
メンバー	中村、吉津、野村、村井、林		
	グループ意見	投票欄	
まとめ  (一つ 30字程 度で3つ まで)	<p>武蔵野市のおいしい水を利用した地 域ブランドを作ろう！</p> <p>文化・市民生活／緑・環境 分野得票数1位</p>		
	自転車、喫煙、みんなで守るマナー みんなで創る安全な街！		
	公共と民間が手をつなぐエコ、緑化に よる環境都市No.1をめざそう！		
残した い意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農地利用の際、多角的サービスへ利用促進</li> <li>・ 防犯パトロールについて深夜も(23:00～1:00)強化してほしい(繁華街)</li> <li>・ 街灯を増やしてほしい</li> <li>・ 市民農園を増やしてほしい</li> <li>・ 有料ゴミ袋の価格を下げてほしい</li> <li>・ 市内施設の公的ナビゲータコンシェルジュ設置</li> <li>・ 新しい民生委員のしくみが要る</li> <li>・ 新しいコミュニティのあり方を考えるべし</li> <li>・ 市民参加で防災イベント、防犯イベント→防災施設やグッズを使うイベントをやって欲しい</li> <li>・ 地酒をつくろう</li> <li>・ 地下水100%活用！</li> </ul>		

武蔵野市の将来像について「文化・市民生活」 「緑・環境」分野		グループ No.6	作業スペース（他に出た意見 など） ・ 駅を媒介にイベント・案 内の告知をする ・ 市報をいかに見てもら うようにするか？
メンバー	いのせ、田中、兼子、井出、門田		
	グループ意見	投票欄	
まとめ  (一つ 30字程 度で3つ まで)	地震災害対策推進と被災時行動の事 前知識の必要性	●●●●●	
	喫煙所のマナーと周辺の環境を整え る	●●●	
	移動図書館の新設と充実	●●●●	
残した い意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 井の頭公園にもっと人の手を加える 防犯の為</li> <li>・ 外国人の方たちの交流センターがあれば良い</li> <li>・ 地下水 100%おいしい水</li> <li>・ 図書館返却ポストだけでも作って欲しい</li> <li>・ 農地、地産の保全と整備</li> <li>・ 市運営Q&amp;Aサイトをつくる</li> </ul>		

武蔵野市の将来像について「文化・市民生活」 「緑・環境」分野		グループ No.7	作業スペース（他に出た意見 など）
メンバー	佐藤、太田、石丸、石川、山谷		
	グループ意見	投票欄	
まとめ  (一つ 30字程 度で3つ まで)	緑・農地を育む街（市民農園の増加・ 街路樹の保全）	●●●●●●● ●●●	
	災害に強い街（過密化対策とライフラ インの確保・違法駐輪の規制）	●●●●●●●	
	近隣・友好都市とつながる街（コラボ で武蔵野発の名産品づくり）	●●●●●●●	
残した い意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書館サービスの充実</li> <li>・ 移動図書館</li> <li>・ 公園の規制が多い→ボール遊び、花火 etc</li> <li>・ 期間限定の花火のできるプレイス</li> <li>・ 地産地消（野菜直売）が多い</li> </ul>		

④「都市基盤、行財政」分野 <発表用シート>

武蔵野市の将来像について「都市基盤」「行財政」分野		グループ No.8	作業スペース(他に出た意見など) ・テンミリオンをNPOに任せきりにしないで市役所の方にもう少しかかわってほしい ・ムーバスを利用しやすく ・飲食店街の下水の臭いが無くなると嬉しい ・市営住宅の整備
メンバー	まきなえ、吉田、いとう、平賀、杉野		
	グループ意見	投票欄	
まとめ (一つ30字程度で3つまで)	自転車で購入物がしやすい町。かつ歩行者とも共存できる町づくり	●●●● ●●●	
	既存の施設をよりオープンにして多くの人がつながれる町	●●●	
残したい意見	吉祥寺以外の駅周辺をより利用しやすく ・小さいお店に入る時に止められるようにするには？(車も自転車も…)		

武蔵野市の将来像について「都市基盤」「行財政」分野		グループ No.9	作業スペース(他に出た意見など)	
メンバー	松井、大川、長谷川、後藤、大松			
都市基盤・ 行財政分野 得票数2位	グループ意見	投票欄		
	（一つ30字程度で3つまで）	市政センターの利用について時間の延長、利用可能な内容を増やす		●●●●●●●●
	（一つ30字程度で3つまで）	歩行者、自転車が安全でバリアフリーにも配慮された道路づくり		●●
残したい意見	コミセンの運営を見直し防災、情報伝達に寄与できる町内会づくり ・吉祥寺駅前広場の機能更新 ・子育て世帯に財政増を ・教育、住宅、保育(待機をなくす) ・吉祥寺駅南側のバスの乗降の効率化 ・公営住宅を増やしてほしい ・市営の病院 住宅(特に子育て方に安く)の建設を考えて欲しい ・市から民間企業に提案(高架下) ・JR線の高架下の利用効率化 ・総合病院を増やす			

武蔵野市の将来像について「都市基盤」「行財政」分野		グループ No.10	作業スペース（他に出た意見など）
メンバー	小酒井、さとう、駒井、市川、木村、原田		<ul style="list-style-type: none"> <li>南北の道路が長い為東西への移動が大変</li> <li>空地、空き家の有効活用してほしい</li> <li>三鷹駅の南北道路をつくってほしい</li> <li>ムーバスの利用時間を長くしてほしい</li> <li>街の景観 看板のサイズ、光量など決めていくといいのでは？</li> <li>小学生の子ども遊ばせてOKのスペースほしい（大人美容院の時などに頼みたい）</li> <li>電柱をなくして地中化することで歩道を確保してほしい</li> <li>自転車のマナー</li> <li>歩行者が安心して歩けるように整備してほしい</li> <li>駅周辺の自転車置き場の整備と取締り</li> <li>自転車のマナー 強制的に指導して下さい</li> <li>徹底的な自転車の取締り</li> <li>子供用の駐輪場を整備</li> <li>自転車専用道路を整備し、歩道の自転車走行を全面禁止にしてほしい</li> <li>子供のための無料駐輪場設置</li> <li>吉祥寺図書館の周辺（ムーバス通りも）溝臭い</li> <li>女子大通り何とかしてください</li> <li>都市防災機能の再構築 例えばハモニカ横丁等</li> <li>若い家族が暮らしやすい町 バリアフリー</li> </ul>
	グループ意見	投票欄	
まとめ (一つ 20点程)	住みやすく住み続けた い街No.1に（インフラ の充実）	●●●●	
都市基盤・ 行財政分野 得票数2位	行政サービスの良い街 （土日の開庁及び住民 の立場に立った対応 等）	●●●●●● ●●●●●	
	歩行者と自転車に優し い街（段差の解消や自 転車道の整備）	●●●●●●	
残した い意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報アナウンスが聞こえにくい時があるので方法の検討をお願いしたい</li> <li>住宅街が暗い</li> <li>太陽光パネル付きLED電灯などつけてほしい</li> <li>税金を有効に使ってほしい</li> <li>夜の防犯対策</li> <li>総合病院がほしい（日赤の他に）</li> </ul>		

武蔵野市の将来像について 「都市基盤」「行財政」分野		グループ No.11	作業スペース（他に出た意見など） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駅前 看板、ネオンなどの規制（省エネ）</li> <li>・ 年末のイルミネーション 商店会が主催していても相談して、より省エネで美しいものを</li> <li>・ 吉祥寺駅南口の整備、渋滞を解消し井の頭公園に続く緑のある街作り</li> <li>・ ハモニカ横丁は残してレトロ感あり</li> <li>・ 街自体が若者向けよりで個人のお店が頑張っ てほしい</li> <li>・ 吉祥寺に人集まりすぎ→分散 他の2駅の魅 力を</li> <li>・ 三鷹駅に南北通路を</li> <li>・ 三鷹北口をもっときれいに</li> <li>・ 桜堤地区長期計画の見直しを！</li> <li>・ 桜堤不便</li> <li>・ 桜堤地区にムーバスのルートが来るようにし てほしい</li> <li>・ 駅から遠い地域の高齢者 外に出にくい</li> <li>・ 自動交付機を増やす （駅前だけでなくコミセンなどにも）</li> <li>・ 桜堤小西武図書館あと地有効的に</li> <li>・ 使われていない施設の有効利用→売却→保育 園など</li> <li>・ 武蔵境地区見なおし 人口増 マンション建 設子どもが増えているので住みやすい工夫を！</li> <li>・ 無駄な施設と必要な施設</li> <li>・ 公共施設の再配置 →施設利用者 満足度調査の実施</li> <li>・ 自転車道もっと増やす</li> <li>・ 歩きたばこスマホ</li> <li>・ 自転車マナー向上を促す標識等設置</li> <li>・ 駅前駐輪場を機械式にして欲しい</li> <li>・ 自転車登録が厳しい！</li> <li>・ 新しくできた道路に信号を。事故が起こる前に</li> <li>・ 電線の地中化</li> <li>・ テンミリオンハウスもっと有効活用 （武蔵野市民に優遇）</li> </ul>
メンバー	神戸、あら、大澤、松村、北橋		
	グループ意見	投票欄	
都市基盤・ 行財政分野 得票数2位	みどり、省エネ、美 観に配慮したみんな が集える三駅前づく り	●●●●● ●●●●● ●	
まとめ  (一つ 30字程 度で3つ まで)	サービスの地域格差 がない街づくり	●●●●● ●●	
	公共交通機関が利用 しやすく自転車歩行 者にも思いやりのあ る街	●	
残した い意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民参加の促進</li> <li>・ ボランティア活動拠点を増 やす</li> <li>・ 大学生を活用</li> <li>・ 高齢者の土日の雇用</li> <li>・ 治安、遊び場、老人力</li> <li>・ 市オリジナルのツールを作 って見やすく</li> <li>・ 広報誌は月1でもいいので は？</li> </ul>		

武蔵野市の将来像について「都市基盤」「行財政」分野		グループ No.12	作業スペース(他に出た意見など) ・ 武蔵野市の水道水は8割地下水、今後も維持 ・ 都市美観、資産価値、電信柱の地中化 ・ 業務時間 多様なニーズに対応した市政センター ・ 大型店舗の進出によりいくつかの商店街が衰退している(緑町・西久保)
メンバー	ふくだ、じゅうもんじ、みぞぶち、あんどう、まつなみ		
	グループ意見	投票欄	
まとめ (一つ30字程度で3つまで)	多様なニーズに対応した市政センターの運営	●	
	安全な水資源の確保、維持 (地下水8割)	●●●●● ●●●●●	
	都市景観の維持、改善(電柱の地中化) 都市基盤・行財政分野得票数1位	●●●●● ●●●●● ●●	
残したい意見			

武蔵野市の将来像について「都市基盤」「行財政」分野		グループ No.13	作業スペース(他に出た意見など)
メンバー	ピーター、よの、柴田、沼山、岡村		
	グループ意見	投票欄	
まとめ (一つ30字程度で3つまで)	駐輪場の整備、バスの乗り継ぎの改善、道路のバリアフリー等交通の便利な街	●●●●● ●●●●	
	世代を超えたコミュニティを創るコミセン。図書館等の施設の充実した街	●●●●● ●●	
	来る人、住む人双方に魅力的な画一化しない特色ある文化的な街	●●●●● ●	
残したい意見	税込アップ、働き世代の人口増、子育て支援		

武蔵野市の将来像について「都市基盤」「行財政」分野		グループ No.14	作業スペース(他に出た意見など)
メンバー	やすだ、うちぬの、さくらい、やまぐち、かわはら		
	グループ意見	投票欄	
まとめ  (一つ 30字程 度で3つ まで)	「世代交流が活発な街」 (空き家や空地进行を有効利用) IT を利用した情報共有	●●●● ●●	
	「人に優しい道路のある街」 自転車レーンの設置 歩道の整備とバリアフリー		
	「街の美観」 電柱の地中化 看板とネオンの整備・規則	●●●●	
残したい意見	「三鷹駅南北通路の整備」「ムーバスの路線及び運行時間の拡大」「自転車置き場の市民優先権」 「歩きタバコ禁止区域の拡大」「市政センターのサービス内容の拡大」		



## ワークショップ実施状況報告



## 1 事業概要

- (1) 日 時 平成 26 年 5 月 11 日 (日) 13 : 00 ~ 17 : 00  
平成 26 年 5 月 18 日 (日) 13 : 00 ~ 17 : 00
- (2) 会 場 武蔵野市役所 811 会議室
- (3) 対象者 平成 26 年 3 月 14 日現在、武蔵野市の住民基本台帳に登録のある年齢  
18 歳以上の市民から無作為に選出した市民 1,000 人
- (4) 参加承諾者数 101 人 (5 月 11 日 89 人、18 日 85 人)
- (5) 参加者数 5 月 11 日 72 人、18 日 71 人  
(うち、両日とも参加した人 56 人、11 日のみ参加した人 16 人  
18 日のみ参加した人 15 人)
- (6) テーマ 「武蔵野市の将来像について」
- (7) 実施分野 5 月 11 日 : 「健康・福祉」「子ども・教育」分野  
5 月 18 日 : 「緑・環境、文化・市民生活」「都市基盤、行財政」分野  
※第五期長期計画の施策の体系に沿って、以上 4 つの分野に分けて実  
施した。
- (8) 討議の方法 4 ~ 5 人のグループに分かれて自由討議。  
途中 1 度メンバーチェンジを行った後、元のグループに戻り、グルー  
プごとに意見を 3 つまとめて発表。  
最後に全員で投票をし、順位付けを実施。
- (9) 謝 礼 1 日につき 4,000 円 (クオカード)
- (10) アンケート回収数 参加者アンケート 5 月 11 日 72 件、18 日 70 件  
参加不承諾者アンケート 286 件
- (11) 託児数 5 月 11 日 1 人、18 日 1 人
- (12) 見学者数 5 月 11 日 1 人、18 日 6 人

## 2 事務日程

平成 26 年

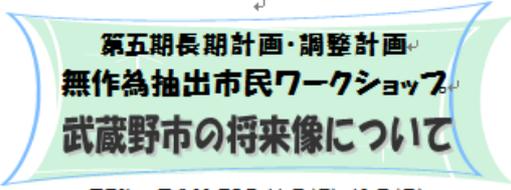
- \* 3月 14日 (金) 無作為抽出基準日  
※3月は転入出が多いことから、なるべく無作為抽出者リストを打ち出す日と近い日を基準日に設定した
- \* 3月 19日 (水) 無作為抽出者 1000 人のリスト及び宛名ラベル打出しを情報管理課に依頼  
住民基本データ利用に関し市民課に事務連絡を送付
- \* 4月 7日 (月) 武蔵野市第五期長期計画・調整計画無作為抽出市民ワークショップ設置要綱施行
- \* 4月 11日 (金) 無作為抽出者 1000 人宛に参加案内通知を発送 (4月 23日 (水) 締切)
- \* 4月 15日 (火) 承諾書又はアンケート未返信者に対し、再度通知するための宛名ラベル打出しを情報管理課に依頼
- \* 4月 18日 (金) 未返信者に督促ハガキ送付 (880 通)
- \* 4月 23日 (水) 参加承諾書返信期限
- \* 4月 28日 (月) 参加承諾者へ参加依頼通知ハガキを発送 (定員に達しなかったため抽選は行わず)
- \* 5月 9日 (金) 参加不承諾者アンケート提出期限
- \* 5月 11日 (日) ワークショップ 1 日目：武蔵野市の将来像について「健康・福祉」「子ども・教育」分野
- \* 5月 18日 (日) ワークショップ 2 日目：武蔵野市の将来像について「緑・環境・文化・市民生活」「都市基盤・行財政」分野

### 3 当日の進行

時刻	所要時間(分)	内容	具体的な動き
12:30～		開場・受付開始	①受付時、くじを引いてもらい分野とテーブル決定 ②1人は1階で誘導。託児利用者は保育室(和室)へ案内
13:00～13:15	10	オープニング 導入・説明	①導入挨拶 ②ワークショップの位置づけ、開催する理由 ③スタッフ紹介
13:15～13:30	15	名札書き・自己紹介 (アイズブレイク)	名札作成「今日呼ばれたい名前」(ニックネームでも本名でも可) ①自己紹介 ②武蔵野市に対するイメージ(簡潔に) 進行係は司会の方で指名
13:30～13:35	5	話合いについての 説明	
13:35～13:50	15	作業	付せん書き(武蔵野市の将来像について、感じたこと、考えたこと、良い点、悪い点など、最低3つずつ)
13:50～14:15	25	関係性を高める 課題の共有 意見の発散	第1ラウンド ①話し合い(自由討議) ②意見はどんどん付せんに書いて白紙の模造紙に貼って見える化する。
14:15～14:35	20	移動 休憩	メンバーチェンジ&休憩 (進行係の左隣に座っている人をテーブルホストとして残して、他全員入れ替え、自由に空いている席に行く)
14:35～15:00	25	関係性を高める 新しい発見・ 気づきを得る	第2ラウンド ①テーブルに残った進行係から順に自己紹介&第1ラウンド 話合内容紹介 ②話し合い(自由討議) & 付せん書き
15:00～15:05	5		メンバーチェンジ(最初のテーブルに戻る)
15:05～15:10	5	説明	第3ラウンドと作業の説明
15:10～15:40	30	新しい情報を共有 する 結論を出す	第3ラウンド ①第2ラウンドでの話し合い内容紹介 ②グループの意見決定←出された意見から ・グルーピング→タイトル付け ・キーワード出し ・模造紙上で類似した意見等を集めてそれにタイトルをあてはめる。 ③各意見に説明付け
15:40～15:50	10	休憩	
15:50～15:55	5	移動	分野ごとに部屋の前と、812 会議室に分かれて発表を行うために席を移動(5月 18 日は移動せずに 811 会議室にて両分野の発表を実施)
15:55～16:25	30	グループ意見発表	グループごとに意見発表(1グループ3分)
16:25～16:30	5		投票&休憩
16:30～16:40	10	クロージング①	投票結果の確認(得票数上位3位までのものを紹介)
16:40～16:50	5	クロージング②	閉会の挨拶
16:50～17:00	10		①アンケート記入後、自由解散 ③受領書と引換に謝礼のクオカード手渡し

#### 4 使用したシート等

(1) 当日のしおりとして、長期計画・調整計画の説明及び今後の策定スケジュール、話合いのルール、ワークショップ全体の流れをA3版両面刷りにしたものを配布した。



**第五期長期計画・調整計画  
無作為抽出市民ワークショップ  
武蔵野市の将来像について**

■日時 平成26年5月11日(日)・18日(日) 午後1時～5時  
■場所 武蔵野市役所 811会議室

本日は、新武蔵野市第五期長期計画・調整計画無作為抽出市民ワークショップにご参加いただき、まことにありがとうございます。  
市では、昭和46年度以降、市民参加により長期計画を策定し、この計画に基づいて市政運営を進めています。長期計画は、福祉・都市基盤・教育など各分野の個別計画の基盤上に位置し、市の目指すべき将来像を示すとともに、市が実施する政策の根拠となる最も重要な計画です。  
長期計画は、10年間を計画期間として策定していますが、市民選挙が行われたとき又は市政をめぐり情勢に大きな変化があったときは、実行計画の見直しを行い、新たな実行計画(二調整計画)を策定することとしています。  
今回、第五期長期計画策定以降に生じたさまざまな社会情勢の変化に対応し、計画の実効性を保つため、平成26年度・27年度の2カ年をかけて、平成28年度～32年度までの5年間を計画期間とする第五期長期計画・調整計画を策定します。



### ☆話合いのルール☆

1. 始めのうちは、ひたすらアイデアを出しましょう。..
2. 恥ずかしがらずにどんどん意見を出しましょう。..
3. 相手の出したアイデアは否定しないで、お互いに褒め合しましょう。..
4. 参加した皆さん全員が発言できるようにお互いに配慮しましょう。..
5. 人の意見を聞いて、自分の意見が変わっても構いません。..
6. 会議の目的は結論を出すことです。何かを決めて終わるようにして、後戻りはしないようにしましょう。..
7. 話は短く簡潔にしましょう。..

<MEMO>

今日はご参加いただきありがとうございました。

### 無作為抽出市民ワークショップ～当日の流れ～

**はじめに**

- ★ 名札を作成します。  
・お座りした名刺サイズの紙に、お名前を書いてください。  
・お名前、フリガナを記入してください。
- ★ 自己紹介をします。  
・一人1分くらいで自己紹介し、武蔵野市に対するイメージについて話してください。

さあ、開始です！

**第1ラウンド 25分**

- ★ 付箋に書き出す。  
・ 発言が決まった分野について、思うこと、目立っていることなどを書いてください。  
・ 一枚の付箋に1つずつ書き出してください。  
・ 一人3つ以上が目標です。
- ★ 自由に討論します。  
・ 発言が終わったら、付箋に書いた言葉はその意味をみんなに紹介してください。「武蔵野市がどんな未来になったらいいの?」など、各グループでお話してください。  
・ 新しい言葉、意見が出てきたら、それをもとに付箋に書き出しましょう。

第1ラウンドが終わったら、休憩をしましょう!

**第2ラウンド 25分**

- ★ 紹介をします。  
・ 発言者がみんな、元のテーブルでどんな話が出たか、新しい付箋に紹介してください。
- ★ みんな語り合います。  
・ 新たな「気づき」はありましたか? 新しいテーブルで、どんな付箋に言葉を書き出して、話に盛り合ってください!
- ★ グループ分けをします。  
・ 付箋が似た言葉が書かれたら、ここでグループ分けをお願いします!

この会場で、みなさんが考えて決断した案も、そんな仲間になれると思います。

**第3ラウンド 30分**

- ★ 争点の争点。  
・ 争点、争点! グループみんなの意見も、武蔵野市の将来像にどう影響するか。  
・ 1つ30秒程度。  
・ 争点の争点! 最後に「争点」だけを書きましょう。  
・ ファイト!!

※ 休憩は、ラウンド間などで随時ご案内します。

**発表・投票 40分**

- ★ 発表をします。  
・ グループでまとめた内容を発表します。(1グループ3分程度をお願いします)
- ★ 投票をします。  
・ 発言が終わったら、投票です。  
・ 1人1つずつの投票がルールです。  
・ どのグループの案でも構いません、ご自分が「共感できる」発表者に投票してください。  
・ 1つの発表者に3枚ずつ、全て集めたところに集めてください。  
・ さあ、一番多く共感する案の将来像はどれになるでしょうか?

今日はこれで終了です。長時間にわたり、ご協力ありがとうございました。

**ここがPOINT!!**

- ・〇〇が欲しいけれど、
- ・△△がやりたくないけれど、
- ・□□が大切にしたい、

など、案が3人分くらいになってほしい、という言葉を多く書き出し、

**ここがPOINT!!**

- ・人の発言を否定しない
- ・みんな発言
- ・発言が短めに
- ・みんな発言をしよう

(2) 発表用のシートは、A1 版の模造紙に以下の内容を印刷したものを使用した。

武蔵野市の将来像について		分野	グループ No.
メンバー			
まとめ  (一つ30 字程度 で3つま で)	グループ意見		投票欄
	1		
	2		
	3		
残した 意見			
作業スペース(他に出た意見など)			

(3) その他参考資料として、長期計画の冊子、地域生活環境指標を配布した。季刊むさしの、市勢要覧については各グループに1冊配布し、意見出しや話合いの参考にしていただいた。

## 5 ワークショップの状況

### 分野・テーブル決め

各分野で人数が均等になるように、また1グループ4～5名になるようにするため、受付でくじを引いていただき、分野とテーブルを決定した。討議する分野が当日くじで決まるため、くじで決まった分野ではなく、自分の関心が高いもう一つの分野へ参加したいとの意見も一部から聞かれたが、無作為抽出の意図を説明し、抽選の結果どおりのテーブルにつくようお願いした。

席の数・くじの数は、事前の連絡無しで、当日、何らかの理由により欠席する方もいるため、参加承諾者数よりも少なめにした。

### グループ討議

1日目、2日目とも2分野で14グループ（各分野7グループずつ）に分かれて討議を行った。進行役、テーブルホストは司会が指名して、話し合いを進めた。

話し合いを始める前に終了時刻をお知らせし、途中で何度か予告を行い、時間になったら声掛けをし、話し合いをやめてもらう形をとった。途中何度かもう少しだけ時間がほしい、という声も聞かれ、数分の延長で対応したこともあったが、特に大きな混乱は起こらなかった。

また、討議最後の発表用シートの作成についても、作業時間が足りないとの声も一部から聞かれたが、作業が終わり次第随時休憩を取っていただくこととし、休憩が終わる頃にはどのグループもシートを完成させていた。



導入部分では一部スライドを用いて説明をしました。



話し合いの様子。意見を整理するのにふせんを用いました。



話し合いも大詰めで、どのグループも発表用シートの作成に取り掛かっています。

## 発 表

各グループでの話し合いの結果を、それぞれ3つの意見にまとめて発表した。

発表者については、グループの中で誰にするかを決めてもらった。発表時間は3分とし、残り1分の段階で司会が声掛けをした。概ねどのグループも時間を守っていただき、発表時間が延びることはなかった。

1日目である5月11日には、分野で部屋を2つに分かれてそれぞれ同時並行で発表を行ったが、2日目の18日は、その前の週に参加した人が多数だったせいか発表に至るまでの進行がスムーズであったため、発表時間を多めに確保でき、また、1日目のアンケートで、両分野の発表を聞きたかった、との声が寄せられたため、1部屋にて両分野の発表を行った。



発表の様子

## 投票と総評

投票は、参加者1人につき3枚のシールを貼ることにより行った。3枚のシールを、それぞれ3つの意見に貼ることも、1つの意見に3枚のシール全てを貼ることもできるようにするなど、投票先は自由とした。ただし、自身の所属した分野を越えての投票はできないものとした。

投票後、即座に集計をし、得票数上位3位の意見について市職員から補足説明や講評を行った。分野別の抽選等に関し、参加者から意見が出た場面も見られたが、全体を通してはワークショップは和やかな雰囲気の中で行われた。

実施後のアンケートにおいても、肯定的な意見が目立った。各グループからさまざまな意見が出る一方で、複数のグループで同意見が出ることもあり、市民一人一人が考える市の将来像が発表を通じて明らかになった。

また、ワークショップ参加者から、その後の公募市民会議の委員に募集をした方も複数人おり、市民参加へのきっかけづくりにも役立ったと言える。



投票の様子

## 6 参加者の状況とアンケート分析

### 参加率

今回のワークショップでは、住民基本台帳から無作為に抽出した 1,000 人に案内を発送したところ、101 人（10.1%）の方から参加の承諾を得ることができた（実際の参加者数は 1 日目が 72 人、2 日目が 71 人）。

参加者の男女比は、抽出数では男性 46.2%、女性 53.8%であるのに対し、参加者数では 2 日目は男性、女性とも 34 名で同数だったが、1 日目は男性が 31 名、女性が 40 名でそれぞれ比率は 43.1%、55.6%となっており、若干女性の割合が多い。

項目	11日人数	比率	18日人数	比率	2日間平均比率
① 男性	31	43.1%	34	47.2%	45.1%
② 女性	40	55.6%	34	47.2%	51.4%
不明(無回答)	1	1.4%	2	2.8%	2.1%
合計	72		70		

※18日はアンケート未提出者が1名いた。

年齢構成については 20 代から 80 代までの方から参加があり、幅広い年代の方々に参加していただくことができた。中でも 40 代が約 2 割、60 代が約 3 割となっており、特に参加率が高い。無作為抽出の際の条件が 18 歳以上であるため、そもそも 10 代については該当が少ないこともあるが、1 人も参加者がおらず、残念であった。

年代ごとの参加率については、抽出者全体における 20 代の割合は 16.3%であったのに対し、参加者全体における 20 代の割合は 2 日間の平均で 7.8%にとどまり、半分以下となった。逆に 60 代については、抽出者全体における割合が 14.4%であったのに対し、参加者全体における割合の 2 日間の平均値は 28.8%と、抽出者割合の 2 倍であり、特に参加率が高かった。

参加者数で見ても、最も多かったのは 60 代だった。

項目	11日人数	比率	18日人数	比率	2日間平均比率	抽出者全体に対する比率
① 10代	0	0.0%	0	0.0%	0.0%	1.3%
② 20代	5	6.9%	6	8.6%	7.8%	16.3%
③ 30代	9	12.5%	11	15.7%	14.1%	16.8%
④ 40代	14	19.4%	15	21.4%	20.4%	19.6%
⑤ 50代	10	13.9%	9	12.9%	13.4%	13.2%
⑥ 60代	22	30.6%	19	27.1%	28.8%	14.4%
⑦ 70代	8	11.1%	6	8.6%	9.8%	10.0%
⑧ 80代以上	3	4.2%	2	2.9%	3.5%	8.4%
不明(無回答)	1	1.4%	2	2.9%	2.1%	-
合計	72					

町目別の参加者割合については、抽出者全体における比率と概ね連動していたが、御殿山、八幡町は抽出者の絶対数が少ないのみならず、参加者の割合においても少なかった。

逆に境、桜堤については参加者全体における2日間の平均値がそれぞれ15.5%、9.2%となっており、抽出者全体における割合を上回った。

項目	11日 人数	比率	18日 人数	比率	2日間平均 比率	抽出者全体に 対する比率
① 吉祥寺東町	7	9.7%	7	10.0%	9.9%	9.2%
② 吉祥寺南町	7	9.7%	8	11.4%	10.6%	9.7%
③ 御殿山	1	1.4%	1	1.4%	1.4%	2.8%
④ 吉祥寺本町	6	8.3%	4	5.7%	7.0%	8.4%
⑤ 吉祥寺北町	7	9.7%	7	10.0%	9.9%	11.2%
⑥ 中町	6	8.3%	8	11.4%	9.9%	9.2%
⑦ 西久保	7	9.7%	6	8.6%	9.1%	8.1%
⑧ 緑町	4	5.6%	4	5.7%	5.6%	5.7%
⑨ 八幡町	1	1.4%	0	0.0%	0.7%	3.0%
⑩ 関町	6	8.3%	3	4.3%	6.3%	6.3%
⑪ 境	10	13.9%	12	17.1%	15.5%	10.5%
⑫ 境南町	4	5.6%	3	4.3%	4.9%	10.2%
⑬ 桜堤	6	8.3%	7	10.0%	9.2%	5.7%
合計	72		70			

### 参加者の職業

参加者の職業については、会社員は両日とも3割、専業主婦・主夫は2割を超えており、高い割合となっている。自営業者が少ないのは、開催が日曜日であったことに関係していると思われる。学生の参加も少なく、年代別でも若い世代の参加が少ないことと連動している。

項目	11日人数	比率	18日人数	比率
① 会社員	25	34.7%	22	31.4%
② 公務員	1	1.4%	2	2.9%
③ 自営業	1	1.4%	2	2.9%
④ パート・アルバイト	6	8.3%	7	10.0%
⑤ 専業主婦・主夫	20	27.8%	14	20.0%
⑥ 学生	1	1.4%	3	4.3%
⑦ 無職	12	16.7%	11	15.7%
⑧ その他(※)	6	8.3%	8	11.4%
不明(無回答)	0	0.0%	1	1.4%
合計	72		70	

※…団体職員、高校非常勤講師、ガイドヘルパー、自由業、ソーシャルワーカー等

## 居住年数

武蔵野市での居住年数については、10年以上と答えた人が両日とも44名で、参加者のうちの6割を越えた。5年以上の人を含めると全体の7割を越え、武蔵野市に長く居住している人の割合が高かったことがわかる。

項目	11日人数	比率	18日人数	比率
① 1年未満	2	3%	1	1%
② 1年以上5年未満	10	14%	9	13%
③ 5年以上10年未満	12	17%	7	10%
④ 10年以上	44	61%	44	63%
不明(無回答)	4	6%	9	13%
合計	72		70	

## 参加のきっかけ

参加を決めた理由については複数回答可としたが、全回答数に対する割合で一番多かったのは「無作為に抽出された市民が集う会議に興味があったから」で両日の平均で2割を越えた。その他「市政に興味があったから」「長期計画・調整計画やその策定過程に興味があったから」「市民として何か活動してみたいと思っていたから」「日ごろ感じていることについて他の市民と話してみたかった、意見を聞いてみたかったから」の4項目が概ね15%前後となっている。

また、「これまで市の計画策定や施策決定の場面に参加したことがあるか」との問いについては、「参加したことがない」との答えが両日とも圧倒的に多く、複数回答可としている全回答数のうち18日でも5割、11日については実に8割近かった。

そして、「ワークショップ参加依頼書を見る前に、武蔵野市の長期計画についてどの程度知っていたか」との問いについても、11日は5割以上、18日も3割を超える人が「全く知らなかった」と答えており、これまで市の計画策定等に対して特に積極的な関わりを持っていなかった市民が、無作為抽出という手法によって市民参加に興味を示し、今回参加に至ったケースも多いのではないかとと思われる。

### 問: 今回、参加をお決めいただいた理由はなんですか？(いくつでも)

項目	11日参加人数	比率	18日参加人数	比率	2日間平均比率
① 無作為に抽出された市民が集う会議に興味があったから	44	24.3%	13	18.8%	21.6%
② 市政に興味があったから	27	14.9%	10	14.5%	14.7%
③ 長期計画・調整計画やその策定過程に興味があったから	19	10.5%	11	15.9%	13.2%
④ 市民として何か活動してみたいと思っていたから	28	15.5%	13	18.8%	17.2%
⑤ 報酬がよかった(魅力的だった)から	13	7.2%	5	7.2%	7.2%

⑥ 日ごろ感じていることについて他の市民と話してみたかった、意見を聞いてみたかったから	27	14.9%	11	15.9%	15.4%
⑦ 今までワークショップに参加したことがあり、良い経験ができた、役に立ったから	3	1.7%	0	0.0%	0.8%
⑧ たまたま日程が合ったから	19	10.5%	6	8.7%	9.6%
⑨ その他(※1)	1	0.6%	0	0	0.3%
意見総数	181		(※2)69		

※1・・・「ワークショップは異文化に触れられて面白いから」「無関心に暮らしていたが、市民の義務でもあると思ったので」といった意見があった。

※2・・・11日も参加した人については、本項目について18日はアンケートを取っていないため、11日に比べ絶対数が少なくなっている。以降の項目についても同様

**問:これまで市の計画策定や施策決定の場面に参加されたことはありますか？(いくつでも)**

項目	11日人数	比率	18日人数	比率	2日間 平均比率
①計画策定等の委員として参加	0	0.0%	0	0.0%	0.0%
②計画策定等の委員会の傍聴	1	1.3%	1	3.2%	2.3%
③個人としての意見提出(パブリックコメント等)	3	4.0%	2	6.5%	5.2%
④団体(NPO・コミュニティ協議会など)として意見提出	2	2.7%	3	9.7%	6.2%
⑤タウンミーティングに出席	4	5.3%	2	6.5%	5.9%
⑥市民(住民)説明会に出席	3	4.0%	3	9.7%	6.8%
⑦参加したことがない	57	76.0%	17	54.8%	65.4%
⑧その他	1	1.3%	0	0.0%	0.7%
不明(無回答)	4	5.3%	3	9.7%	7.5%
	75		31		0.0%

**問:ワークショップ参加依頼書をご覧になる前、武蔵野市の長期計画(第五期)についてどの程度ご存知でしたか？**

項目	11日 人数	比率	18日人数	比率	2日間 平均比率
①全く知らなかった。	41	56.9%	8	32.0%	44.5%
②名前だけは聞いたことがある。見たことがある。	23	31.9%	16	64.0%	48.0%
③読んだことがある。	8	11.1%	0	0.0%	5.6%
不明(無回答)	0	0.0%	1	4.0%	2.0%
	72		25		

## 参加後の感想

参加後の感想としては「おもしろかった、楽しかった」との回答が両日平均で8割を越え、圧倒的多数だった。

参加後に感じたこととして、「市政について関心が高まった」「今後の武蔵野市について考えるきっかけとなった」という回答が多かった。調整計画や話し合いのテーマの分野についての関心が高まった、という意見も15%にのぼり、今回のワークショップが市政への関心向上への一定の動機づけとなったことが伺える。

「いろいろな市民がいて、いろいろな意見や考え方があった」という回答も2割近くあり、多様な意見が交わされたことを実感した参加者も多かったようである。

### 問: 参加された感想をお聞かせください。

項目	11日人数	比率	18日人数	比率	2日間平均比率
①おもしろかった。楽しかった。	63	87.5%	21	84.0%	85.8%
②おもしろくなかった。つまらなかった。	0	0.0%	0	0.0%	0.0%
③どちらでもない。	4	5.6%	1	4.0%	4.8%
④その他(※)	5	6.9%	1	4.0%	5.5%
不明(無回答)	0	0.0%	2	8.0%	4.0%
	72		25		

※・・・「時間が少ない」「市の職員の方とも話してみたかった(実際に働いている方の意見も聞いてみたい)」

「勉強になった」「有意義だった」「まとめると具体的でなくなり、これがどう伝わるのか、意味があるのか疑問に思ったが、考えるきっかけにはなった」「多くの共感意見があり、良い経験となった」との記述

### 問: 今回、ワークショップに参加されて、どのようにお感じになりましたか？(いくつでも)

項目	11日人数	比率	18日人数	比率	2日間平均比率
①市政について関心が高まった。	36	17.3%	16	20.5%	18.9%
②第五期長期計画・調整計画について関心が高まった。	28	13.5%	13	16.7%	15.1%
③話し合いのテーマに関する分野について関心が高まった。	27	13.0%	12	15.4%	14.2%
④今まで知らなかった人(市民)と知り合うきっかけとなった。	33	15.9%	10	12.8%	14.3%
⑤今後の武蔵野市について考える機会となった。	39	18.8%	13	16.7%	17.7%
⑥いろいろな市民がいて、いろいろな意見や考え方があった。	41	19.7%	13	16.7%	18.2%
⑦何も感じなかった。	0	0.0%	0	0.0%	0.0%
⑧その他	0	0.0%	1	1.3%	0.6%
不明(無回答)	4	1.9%	0	0.0%	1.0%
	208		78		

## 今後について

次回ワークショップ案内が届いたら参加したいと思うか、との問いに対しては、おおよそ8割の人が参加したいと答えている。また、今後やってみたいと思う活動はあるか、との問いに対しては、「調整計画の案が公表されたら読んでみたい」が1位、続く2位が「タウンミーティングや市民会議に参加したい」となっている。「計画案に意見を提出したい」「公募市民委員になってみたい」という意見も3位、4位に挙がっており、今後も何らかの形で計画策定に積極的な関わりを持ちたいと考えている人が多かったことがわかる。

項目	11日人数	比率	18日人数	比率	2日間平均比率
①参加したい	51	70.80%	20	80.00%	75.4%
②参加したくない	2	2.80%	0	0.00%	1.4%
③どちらでもない	9	12.50%	0	0.00%	6.3%
④その他	5	6.90%	1	4.00%	5.5%
⑤不明(無回答)	5	6.90%	4	16.00%	11.5%
	72		25		

項目	11日人数	比率	18日人数	比率	2日間平均比率
①第五期長期計画・調整計画の計画案が公表されたら読んでみたい。	39	33.1%	16	41.0%	37.0%
②第五期長期計画・調整計画の計画案が公表されたら意見を提出したい。	13	11.0%	4	10.3%	10.6%
③第五期長期計画・調整計画以外の様々な計画策定にパブリックコメントなど意見を提出したい。	9	7.6%	4	10.3%	8.9%
④タウンミーティングや市民会議に参加したい。	25	21.2%	8	20.5%	20.8%
⑤計画策定の公募市民委員になってみたい。	15	12.7%	7	17.9%	15.3%
⑥特にやりたい活動はない。	6	5.1%	0	0.0%	2.5%
⑦その他	1	0.8%	0	0.0%	0.4%
不明(無回答)	10	8.5%	0	0.0%	4.2%
	118		39		

## 当日について

当日のテーマや進行等について伺った結果は以下のとおりであった。概ね肯定的な回答が多かったが、テーマの設定や分野の分け方については、「漠然としている」「もっと小さい分野がよい」というような意見も一定数以上あるため、次回以降も検証が必要と思われる。

※ 以降の設問は、18日のアンケートでのみ実施したため、11日のデータはなし

問:「武蔵野市の将来像」というテーマはどうでしたか。(1つだけ○をつけて下さい)

項目	人数	比率
①話しやすかった。よかった。	47	67.1%
②どちらとも言えない。	6	8.6%
③話しづらかった。	-	-
(1) 大き過ぎた。漠然としていた。個別具体的な事例や課題がよい。	14	20.0%
(2) 小さ過ぎた。具体的過ぎた。	1	1.4%
④その他	0	0.0%
不明(無回答)	2	2.9%
	70	

問:4つの分野分け(「健康・福祉」「子ども・教育」「文化市民生活・緑環境」「都市基盤・行財政」)はどうでしたか?(1つだけ○をつけて下さい)

項目	人数	比率
①分野分けは要らない。	7	10.0%
②もっと大きい分野がよい。	5	7.1%
③ちょうどよい。	36	51.4%
④もっと小さい分野がよい。	12	17.1%
⑤どちらとも言えない	5	7.1%
⑥その他(※)	2	2.9%
不明(無回答)	3	4.3%
	70	

※「テーマを分けても結局望んでいることは同じかも」

「現状を知らず話すことが多く、事前学習は必要と思った」  
との意見

問:本日の進行(メンバーチェンジなど)についてどう思いますか?(1つだけ○をつけて下さい)

項目	人数	比率
①よかった。	54	77.1%
②よくなかった。	1	1.4%
③ふつう。どちらでもない。	11	15.7%
④その他	0	0.0%
不明(無回答)	4	5.7%
	70	

問:テーブルでの話し合いの時間について。(1つだけ○をつけて下さい)

項目	人数	比率
①適当	49	70.0%
②長い	0	0.0%
③短い	15	21.4%
④その他	0	0.0%
不明(無回答)	6	8.6%
	70	

問:テーブルに配付した長期計画等の資料は役に立ちましたか?

項目	人数	比率
①役に立った。	61	87.1%
②役に立たなかった。→どんな資料があればよかったですか? (※)	5	7.1%
不明(無回答)	4	5.7%
	70	

※・・・「一覧しやすいパンフレット」「冊子ではなく、ポイントを抜いた簡単な略図など」との意見

問:発表用のシート(模造紙)は、どうでしたか?

項目	人数	比率
①よかった。(わかりやすかった。使いやすかった。)	54	77.1%
②よくなかった。(何を書けばいいかわかりづらかった。)	0	0.0%
③ふつう。どちらでもない。	12	17.1%
④その他	0	0.0%
不明(無回答)	4	5.7%
	70	

問:スタッフの対応はどうでしたか。

項目	人数	比率
①満足できた。	44	62.9%
②ふつう	19	27.1%
③満足できなかった。(不満に感じた点: ※)	2	2.9%
不明(無回答)	5	7.1%
	70	

※・・・「喉が渴いたので水を用意してほしいかった」「実際に関わっている人達の意見を聞いてみたかった」との意見

その他自由記載欄で寄せられた意見は次のとおりである。

**問：次回無作為選出市民によるワークショップを開催するとしたら、どのようなテーマを希望しますか。**

- ・ 情報インフラ、世代間交流
- ・ 高齢者の就労支援など
- ・ 高齢者、土地、住宅、BCP
- ・ 住みやすさ、安全、平穩
- ・ 「安全」
- ・ もう少し具体的なテーマを絞った方が良い
- ・ ごみ問題
- ・ 文化、市民生活
- ・ 子ども、教育
- ・ 街の美観
- ・ 介護、中高齢者対応（スポーツ奨励等を含む）
- ・ 市民生活に近い分野、なるべく身近なテーマ
- ・ 武蔵野市の未来
- ・ 今回同様NEXT STEPとしての都市計画の中身について深堀り議論
- ・ 子ども教育、都市基盤
- ・ 税金の使い方、使い道など
- ・ 今回と同じ内容
- ・ 今回多かった意見をより深く掘り下げて話し合いをしたいです。
- ・ 介護に関する高齢者への対策
- ・ 行政サービスの現状と長期計画の対応及び関連事項
- ・ どの地域にどのくらいの財政をさいているのかどうしていくかについて
- ・ 駐輪場、文化施設の増設
- ・ 問題になっている点を話し合う
- ・ 世代が違う者を一つのテーブルに配慮してもおもしろい
- ・ 駅前の美観造り。図書館の利用
- ・ 子育て支援。就労支援。老後年金介護
- ・ 今日出た意見をもとにもう少しせばめた話をしてみたいです。
- ・ 吉祥寺の中心街を渋谷化させないためには!!（若者主体の街から成熟した大人の街へ）
- ・ 道路や駐輪場等の整備などのテーマ
- ・ 1つのテーマについて深く話し合うものがあったても良いと思いました。
- ・ 子育て対策、若い人たちが子供を生み、育てやすい環境
- ・ 身近な福祉サービス
- ・ 武蔵野市民のあり方
- ・ 何でもいいが、事前情報が欲しい!!テーマを知ってからワークまでの時間が欲しい。
- ・ 市独自の福祉
- ・ お年寄りの近所の見守り
- ・ 同じテーマでも、2日間かけて、じっくりやると答えも異なるかも？

問：今回のワークショップの感想（興味を持たれたこと、印象に残ったこと、困ったところ、わかりづらかったところなど）を自由にご記入ください。

- ・支えられる年代に入って逆転の発想で支える人になってみるのが話題になってほしい。地域の子どもたちと向き合い、交流出来たら有難い。そんな場でした。若い方達に会えて意見も聞けてとても良かったです。
- ・途中のメンバー替えは必要ないと思う。途中で他のチームが意見が加わると、どうしても最終発表がどのチームも似たようなものになってしまう。発表の時に初めて気づくことがあった方が投票しやすい。
- ・国と都、市の間に役割、権限の分担があるのですが、市のレベルではどの程度の事が出来るのかよく分からない。例えば、介護保険や国民保険の将来について、武蔵野市独自でとれる施策があるのですか？所詮はお国次第ということですか？
- ・意外にも共通した意見が出ており、皆さんの日頃思っていることは、ほぼ同じであるように感じました。
- ・健康、福祉のグループに参加したが、子ども、教育のグループのまとめの話（発表時）も聞いてみたかった。
- ・割と皆の意見が共通していたのが興味深かった
- ・色々具体的な意見が出ていたが、市政に反映してもらいたいと思う。
- ・武蔵野市は非常に特色ある街なので、それを生かして良い街作りをしてほしい”
- ・様々な意見を出してもらい集約していく過程（手法）が良かった。
- ・市のPRが、市民から理解されていない（必要な情報を得ることができない方が多いのでは）
- ・世代別でテーマを設定してもらえると良かった。大変良い機会になりました。
- ・いろいろな人の意見が聞ける機会が貴重なものでした。
- ・情報の発信の仕方を検討する必要があると思う。
- ・市民の人たちへの武蔵野への想いが感じられた
- ・他人の意見を聞いてみたい
- ・今回は非常に関心のあるテーマだったので良かったですが、事前情報がなく、意見を出す際に知っていれば良かった、もっと良い意見が出せたと思うことがあった。
- ・40年間武蔵野市の変遷を見てきて、後退している面があります。安全性と介護サービス、保育園の有無、すべて、市は進展していると思っているかもしれませんが福祉の街といっている割にはお粗末な所があります。
- ・テーマが分かっていたのもう一つの課題にも参加したかった。発表も聞けなかったので残念。
- ・この方法はとても良く、一人一人が考えていることを全面に打ち出す事が出来、書き方が違うけれど思いは誰も一緒だという事がよくわかりました。
- ・自己紹介が終わったとたん雰囲気や和みしました。ワークショップに参加される方が多いのにも驚きました。同じ武蔵野市民という立場で皆さんの意見が伺えて勉強になりました。付箋に書いて貼っていくというのは良いのですが、理解しにくい方もおられたので、説明を具体的にしていければと思います。
- ・テーマについてあまり興味のないものだったので、もう少し興味のあるものだったら良かった。

た。

- ・途中の席替えは最初からグループを決めても良いのでは？ 1→2、1→3など
- ・自分に関係してこない事についての情報をほとんど持っていないと改めて思いました。今回は子ども、教育のグループになり、「子どもだった事がある」ので助かりましたが、「無関心な事については何も言えないのでは」と思いました。話し合いたいことが多く、長いと思っていた4時間があったという間でした。皆さん自力で見つけたようですが、たくさん話す飲み物が欲しくなるので、自動販売機の場所は案内があった方が良いのではないかと思います。（私が気付いていないだけかもしれませんが・・・）
- ・他のグループで出た意見に駅などで自分で血液とって検査出来たらよい、とありましたが、こういうの出来たら医療費の削減にもなるし良いなと思いました。実際は難しいでしょうが・・・。色々な方の意見を聞けておもしろかったです。
- ・健康、福祉については、関心がありましたが、色々な方と話が出来て、武蔵野市での具体的な取組みや地域によって少しずつ困っていることなどが違うことなどもわかって良い機会になりました。もっと多くの方がこの様な機会をもち、武蔵野市について関心を持ち良い街づくりをしていくのが良いと思います。
- ・話し合いのテーマが、子ども、教育だったので、興味のある分野でした。初対面の世代の違う方々と、いろいろ意見を交換して自分とはまた違う話が聞けて大変有意義だったと思います。日頃考えていることも、少しは表現できたかと思えます。良い機会をいただき、ありがとうございました。
- ・いろいろな世代の方とお話しできてよい時間をもてました。ありがとうございました。
- ・武蔵野市に住む様々な世代の方とお話が出来、面白かったです。勉強になります。様々な世代の交流、色々な形で実現して行ってほしいです！
- ・席を変えてみるところが良かった。
- ・子ども、教育と健康、福祉、自分の生活に関わっていない方になったので、せめてどちらが自分で選べたらよかった。年代が違い過ぎてお互いの意見が分からない。
- ・長期計画についてもっと知識を得てから参加すればより詳しい話し合いができたと思う。テーマに沿った簡単なリーフレットを作っただけで、それを参考にしながら進めても良いと思う。急にテーマを与えられると個人的な意見を持って参加した人の話が長く、主張が強くなり易い。
- ・あまり考えずに参加したので、自分の意見をひねり出すのに苦労しました。色々な意見を聞けて参考になりましたし、これからの市政にいかしていただけたら嬉しいです。様々な世代、性別の方との意見交換はとても楽しく、充実した意義のある時間を持つことができました。有難うございました。お疲れ様でした。
- ・同じようなことに関心を持っている人がいたり、異なる方面からの意見もあり、自分のためになった。
- ・無作為に選ばれた方達がとても良い意見を発表するorできるととても素敵な市民が多いですね。良い機会を与えられて感謝しています。
- ・何気なく参加しましたが、色々な世代の方と話し、意見を聞かせていただき、今まであまり興味を持たなかったり知らなかった市の取り組みなどに関心を持つようになりました。

- ・武蔵野市民になってまだ数年ということもあり、知らないことも多く今回様々な世代の方と話しが出来、とてもよい経験になりました。
- ・今回の意見を深く多く実行に移す市政を希望したい。
- ・自分自身の事で精一杯の生活に良い刺激を与えてもらえたこと。
- ・武蔵野市はほとんど既に揃っていると思った。
- ・青少協や社協など、地域活動している方が、偏っている。重複する方は避けてほしい。開かれた子育ての場となっていない。
- ・知らなかった武蔵野市の活動範囲がたくさんあっておもしろかったです。
- ・私は単身なので武蔵野市に住んでいる方とお話することはあまりなかったので、新鮮でたくさんの事を知る機会になりました。
- ・発表では言わなかったのですが、私立高校で教員をしていて武蔵野1中から6中まで訪問する機会があります。武蔵野市民は比較的安定したご家庭が多いので、学力も他区・市より高いです。現在、都等と市町村が組んで活動を入れた授業等をしているケースがあります。しかし、授業は心の教育を含め狙いがあり、パフォーマンスと化さないでほしいと思います。英語教育は全国で変化等がある可能性があります。武蔵野市の教育委員会で決められることは子どもの成長に大切な事や教育の基本がずれないように、これまで通りしてもらいたいです。
- ・模造紙での発表まですると思っていなかったのですが、少し緊張したが、様々な年代の方と話しが出来て良かったです。(グループにヒステリックな方がいて、話をするのにも非常に気を使った。やりにくい印象が残った。) 最後、テーブルを元の場所に戻してもらわないとアンケートが書きにくい。
- ・意見をまとめる時間が短すぎる
- ・沢山質問があるようで、意外と互いに議論し合う時間がなかった。でもアイデア出しの会合と考えればそれでよいかも。それならばその趣旨を事前に共有できるようにしてほしい。
- ・今回出た意見を市民全員にフィードバックしてまた投票するとおもしろいと思う。”
- ・無作為抽選方法で意見を述べ合うのは良い方法だと思う。(色々な意見が出る)
- ・吉祥寺周辺の店舗至近への駐輪所が圧倒的に不足していることが分かった
- ・色々な町に住んでいる人から色々な話を伺って大変勉強になりました
- ・皆さん考えているところが共通点が多い。市の財政を説明してほしかった。それによって要望もかわる。
- ・身近な問題については面白い議論があったが長期的、本質的問題については無理か？
- ・市民の率直な意見が聞けて大変興味深かった。
- ・事前に資料を配布(郵送)して予習して臨める方が良い
- ・建設的な意見が多く良かった。基本的には似たような意見になった。
- ・面白いので続けてほしい(興味深い話が聞けるので)
- ・若い参加者がもう少しいると良いと思った。
- ・初めて参加しましたが大変興味深い内容でした。
- ・色々な人の意見が聞けて視野が広がった
- ・品格のある街づくりを市民が強く望んでいる事が分かった。マナーの向上、母親を中心に礼

儀、教育の重要性が再認識された。

- ・ 普段お会いすることのない市民の方と無作為にお会いして共通したテーマで意見を出し合うことが本当楽しいです。
- ・ 様々な意見が聞けて勉強になりました。マナーに関する話題が目立ちました。
- ・ 意見をまとめる際に時間がかかってしまうためもう少し時間があると良かった
- ・ ワールドカフェ風の流れがうまく機能していた。
- ・ 高齢すぎてついて行くことに難渋した。最近感じたこと、ガムのポイ捨てがなくなった（サンロード）タバコは今一歩
- ・ もっと良いまち、日本一行政サービスの良い町になってほしいです。都市基盤は定義が広く他のテーマとかふりやすいのでテーマを絞ってもいいと思いました。
- ・ 武蔵野市に住んで5年目という事で他の方の感じている事や意見を聞いたことはとても良かったと思います。また、参加者のみなさんが（色々な世代の方がいましたが）社交的で話やすくあつという間に時間が経ちました。
- ・ 最初の予想よりしっかりとしたワークショップで大変だったけれど面白かった。
- ・ テーマが難しいと感じましたが、（都市基盤行財政）意外と意見が出ました。
- ・ 今回出た意見がどのように反映されるのか、また是非実現させてほしいです。長く住みたい武蔵野市にして欲しいです。
- ・ 電柱の地中化、住んで良かった街づくりを
- ・ 武蔵野の水の安全を知った。地域やサービスの格差を知る。
- ・ 行財政については、勉強会などを行ってから（知識がないと）話し合いを行った方が良いと思います。
- ・ 外国人への市の対応について各駅に案内所設置してほしい
- ・ 2回目で参加者の方も慣れておられて話しやすかった。又違うメンバーでリフレッシュでした。
- ・ 今回は女性だけのテーブルでありましたが、女性の目からの意見を詰める事が出来良かったです。
- ・ 先週のワークショップは分野ごとの発表だったので、参加していない方の内容が分からなかったのが残念。投票シールは5個ぐらい欲しい。3つだと自分のチームに一つずつ貼ってしまうので。
- ・ 前回2つのテーマに分かれて、発表したのもう一つの発表も見なかった。今回は両方見られたので良かった。同様の意見が多かったので投票の方法を変えた方がいいのでは。（同じ意見は一つにまとめるなど）
- ・ 全部聞けてよかったです。
- ・ いろいろな世代の方が集まれ色々な意見が聞けて良かった。
- ・ 1グループのメンバー数を増やしてグループの数を減らした方がいいのでは？発表でのグループ数が多くて、似たような意見ばかり続き、飽きてきたので。
- ・ 前回分野分けで興味のある内容の方での発表や話し合いが聞けないのは残念でした。なので今回はもう1つのグループの意見も聞けて楽しかったです。
- ・ 内容が漠然としていて踏込づらかった。事前に話す議題が分かっていたら、もう少し踏み込

んだ意見交換ができたと思います。住宅街のインフラは地域によっても差があるように感じました。

- ・ 皆さん思っている事は同じなんだなという事が分かり、こういうことで定期的に実施され市政に反映されたら良い市になると思いました。
- ・ 資料は最初からテーブルにあった方が良いと思いました。11日に参加した際、持ち帰りたかったのですが、バッグが小さかったので、事前に資料が持ち帰れること、冊子の配布がある事が分かっていたらありがたかったです。意見をまとめるのが難しかったです。
- ・ 今回初めてワークショップの事を知りました。参加できとても有意義な時間でしたが市からの情報が市民全体に伝わってないと思います。もっと情報発信に力を入れてほしいと思います。
- ・ テーブルでの話し合いが隣のテーブルの話声で聞きづらかった。
- ・ 武蔵野市に住み始めて、期間が短いので、武蔵野市の事が分かって良かったです。
- ・ 地域のコミュニティの活動に興味を湧きました。
- ・ 民生委員がお年寄りばかり!!50才になったら交替してほしい
- ・ 2回目なので話をすすめやすかった
- ・ 思うところは皆さん同じような所を考えていらっしゃるね。もっと市が繁栄することを願います。
- ・ 1～2時間程度、現状の問題点や状況を知った上で話し合えるとより良い話し合いができるのでは？





# 資 料



# 1 参加不承諾者のアンケート集計結果と分析 (有効回答数: 286 件)

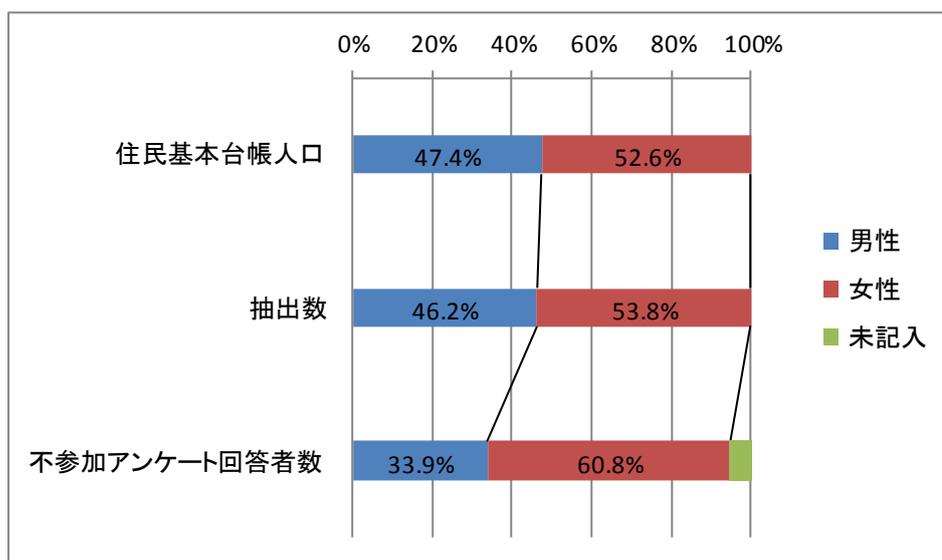
## 1 ご自身について回答をお願いします。

(1)性別 ① 男性 ② 女性

(単位:人)

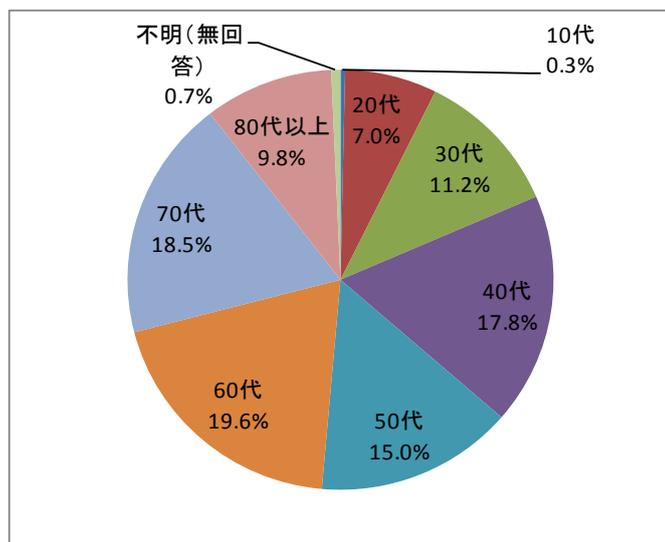
	男性	女性	未記入
住民基本台帳人口(※)	57587	63787	-
抽出数	462	538	-
不参加アンケート回答者数	97	174	15

※抽出日(平成 26 年3月 14 日現在)18 歳以上の者



(2)年齢 ① 10代 ② 20代 ③ 30代 ④ 40代 ⑤ 50代 ⑥ 60代 ⑦ 70代 ⑧ 80代以上

年代	人数	比率
10代	1	0.3%
20代	20	7.0%
30代	32	11.2%
40代	51	17.8%
50代	43	15.0%
60代	56	19.6%
70代	53	18.5%
80代以上	28	9.8%
不明(無回答)	2	0.7%
合計	286	



参加者のアンケートからわかった状況と同じく、不参加者のアンケートについてもやはり女性の方が回収率が高い。人口と抽出数それぞれ全体に占める女性の比率は 50 パーセント台前半にもかかわらず、回答者全体における女性の比率は6割を越える。

回答者の年代も 40-70 代の比率が多く、60 代が最も多い。これも参加者の状況とリンクしている。

- (3)ご住所 ① 吉祥寺東町 ② 吉祥寺南町 ③ 御殿山 ④ 吉祥寺本町 ⑤ 吉祥寺北町  
⑥ 中町 ⑦ 西久保 ⑧ 緑町 ⑨ 八幡町 ⑩ 関前 ⑪ 境  
⑫ 境南町 ⑬ 桜堤

町名	人数	回答者全体に対する比率	抽出者全体に対する比率
吉祥寺東町	30	10.5%	9.2%
吉祥寺南町	27	9.4%	9.7%
御殿山	6	2.1%	2.8%
吉祥寺本町	19	6.6%	8.4%
吉祥寺北町	32	11.2%	11.2%
中町	22	7.7%	9.2%
西久保	16	5.6%	8.1%
緑町	18	6.3%	5.7%
八幡町	10	3.5%	3.0%
関前	19	6.6%	6.3%
境	32	11.2%	10.5%
境南町	29	10.1%	10.2%
桜堤	22	7.7%	5.7%
不明	4	1.4%	—
合計	286		

町目別に見た人数の比率は、どの地区においても抽出者全体に対する比率と、そこまで大きくかけ離れてはいない。

- (4)ご職業 ① 会社員 ② 公務員 ③ 自営業・自由業 ④ パート・アルバイト  
⑤ 専業主婦・主夫 ⑥ 学生 ⑦ 無職 ⑧ その他( )

項目	人数	比率
会社員	77	26.9%
公務員	5	1.7%
自営業	20	7.0%
パート・アルバイト	29	10.1%
専業主婦・主夫	75	26.2%
学生	4	1.4%
無職	53	18.5%
その他(※)	15	5.2%
未記入	8	2.8%
合計	286	

※・・・「会社経営」「教会司祭」「学校法人役員」「僧侶」「美容師」「私立高国語科講師」「ビルオーナー」等の回答

職業の分布については、こちらも参加者の状況と同様、会社員、専業主婦・主夫の割合が多く、その2つの合計で5割を越える。自営業者の比率は参加者のアンケートにおける比率と比べれば高く、やはりお店等を休んで当日参加することがネックになったとも考えられる。学生の比率は参加者の状況と同じく低い。若い世代の参加の促進が課題である。

(5) 武蔵野市での居住年数

項目	人数	比率
1年未満	7	2.4%
1年以上5年未満	41	14.3%
5年以上10年未満	35	12.2%
10年以上	184	64.3%
未記入	19	6.6%
	286	

参加者の状況と同様、10年以上の年数を答えた方が6割以上にのぼり、圧倒的に多かった。本市は転出入が多いと言われる一方で、長く住み続ける人も相当数いることがわかる。

2 「武蔵野市第五期長期計画・調整計画無作為抽出市民ワークショップ」の参加依頼書を見た時、どのようにお感じになりましたか。

項目	人数	比率
①おもしろそう。	120	41.7%
②つまらなそう。	1	0.3%
③あまり関心がない、興味がわかない。	67	23.3%
④何のことかよくわからない。	35	12.2%
⑤その他(※)	42	14.6%
不明(無回答)	23	8.0%
	288	

※・・・記載は次のとおり

- ・市民の意見を知るのにこのような方法がある事を知りました。
- ・市の意欲を関じる。
- ・勉強不足で第五期長期計画がどんなものかわかりませんでした。
- ・大事な事。
- ・体調が良くないので参加欲が出ない。
- ・提案をしたり発表することが苦手なので大変そう。
- ・良いと思う。
- ・ワークショップは大変だがアンケートへの回答だけなら。
- ・生産者世代への配慮が足りない。

- ・びっくりした。
- ・市の発展のためになりそうだ。
- ・関心がないわけではないがちょっとめんどくさそう・・・
- ・興味はあるが、不満がない。
- ・興味はあるが、多忙で参加できないと思った。
- ・市のことをもっと知りたく勉強しなくてはと思いました。
- ・参加するには居住年数が短すぎるように感じた。
- ・会社員以外の人も集まる中、自由なスタイルのワークショップがどのような形でまとまるのか、まとめられるのか興味深くもあり不安も感じた。平成 23 年 10 月 1 日特集号で全部が大事な事だと感じました。
- ・おおいに話し合っってよい町にしてほしい
- ・テーマが幅広いので、話がまとまるのかが心配
- ・焦点がわからない、目的が不明
- ・興味はあるが、今は忙しい
- ・良いことと思います。
- ・考えた事がなかったので、選んでいただいたけど申し訳なく感じた。
- ・テーマが広すぎてピンとこない
- ・漠然としている
- ・良い事だと思った。
- ・とても重要なことだと思います。
- ・取り上げるべきテーマが入っていない気がする
- ・興味がないわけではないが、積極的に参加する気もおきない
- ・このワークショップの主旨がわからない
- ・市政に多くの市民の意見が反映される企画で、大変良いと思いました。
- ・イメージが湧かない
- ・転入 3 か月では忙しく、戸惑いあり
- ・有意義です
- ・転勤族なのでいつまで武蔵野にいるか分からず、興味が湧かない
- ・このようなことをしているのか一と感心しました。
- ・自分の住んでいる市なので関心がある。楽しいとか言うより多くの方が参加できる形にして欲しい。
- ・市民の意見が反映されるといいな
- ・説明が足りないと思います。もう少し詳しくお願いします

最も多かったのは、おもしろそう、という答えではあるが、関心がない、何のことかわからない、という回答もそれぞれ2割、1割程度あり、自由記載の意見としても、趣旨がわからない、イメージがわからないといった記述があった。参加率を向上させるには、さまざまな手段を講じて、無関心層に対し、積極的かつわかり易い広報、周知を行っていく必要がある。

### 3 今回参加されない理由について(複数回答可)

項目	人数	比率
①仕事がある	80	24.2%
②家事・育児・介護等	52	15.7%
③冠婚葬祭に出席する	8	2.4%
④健康・身体的理由により参加が困難	45	13.6%
⑤買い物・レジャー・旅行に出かける	42	12.7%
⑥内容が難しそう	23	6.9%
⑦このイベントに関心・興味がない	15	4.5%
⑧テーマに関心・興味がない	5	1.5%
⑨つまらなそう	2	0.6%
⑩面倒だから	3	0.9%
⑪報酬が安い	2	0.6%
⑫会場が遠い	8	2.4%
⑬その他(※)	40	12.1%
不明(無回答)	6	1.8%
	331	

※・・・記載は次のとおり

- ・引っ越したばかりであまり良くわからない。
- ・日曜日は忙しい。
- ・老令につき
- ・4/26～転居
- ・長期計画条例(市)をよく理解していない
- ・興味はあるが、不満はない。
- ・若い人を中心にする方が良い。
- ・法事。平日は仕事があるため、土日はいろいろな用事があるので参加できません。
- ・意見をまとめきれない／5月は御用多し
- ・5/11、18両日とも都合悪い為
- ・会議が苦手です。
- ・予定があるため
- ・出産で名古屋に里帰り中のため。
- ・実家に帰省予定のため出席できない。
- ・日本語がわからない。
- ・学校のPTA役員(26年度)で忙しいので。
- ・転居のため
- ・アルバイト
- ・勉強がある。

・娘の結婚式の打合せの為両日ともいけないので申し訳ありません。

・今回たまたまNPOの関係で予定が入っておりました為

・手術で声帯を失いました。ただ食道発声で日常会話は大丈夫ですが皆様にご迷惑と思ひ欠席します。

・ネットでのアンケート回答で十分だと思う

・歩けない

・休日は静養したい

・特に何も思いません。

・日曜の午後は、翌週に備えるため貴重で長時間は厳しいです。

・習い事をしているので

・建設的な意見を出せなそうだから

・ボランティアが入っているため

・介護で自由な時間がない

・テーマの幅が広すぎて、意見を出すのが難しそうだと思います。自分に身近な「子ども・教育」であれば参加してもよいかと思いましたが…

・地域のイベントに参加するため

・幼児がいる為、12-16時なら考えたが、13-17時は難しい

・日曜日はスポーツをされていて、そのトーナメントに出るので申し訳ございません

・家に車もなく、吉祥寺-三鷹-市役所は大変

参加できない理由について、最も比率が高かったのは仕事がある、続いて家事・育児・介護、健康の理由により参加困難、買い物等に出かける、、と続いた。一方で内容が難しそう、このイベントに関心がない、という回答も一定数あるため、いかにわかりやすく、興味を持っていただけるような広報をするかは今後も研究していかなければならない。

#### 4 開催スケジュールについて

(1) 1日4時間で2日間行うことについてどう思われますか？

項目	人数	比率
①ちょうどよい。	60	19.9%
②(1日当たりの時間が)長い。	108	35.9%
③1日のみならよい。	61	20.3%
④短い	5	1.7%
⑤その他(※)	22	7.3%
不明(無回答)	45	15.0%
	301	

※・・・記載は次のとおり

- ・特になし
- ・1日8時間でよいので、1日にまとめてもらった方が参加しやすい。
- ・わからない。長いといいわけではないが、少し短い気がする。
- ・テーマが多過ぎる。
- ・5月の良い時期にはやらないでください。
- ・参加したことがないので判断しかねます。
- ・3～4回実施がよい。3回目、4回目は1回／2回の反省、まとめ
- ・話の内容によっては短いかも。
- ・平日の夜2時間くらいであれば参加する。
- ・実際に参加したことがないので様子がわからない。
- ・時間が長い短いではなくテーマしだい
- ・1日2～3時間位まで
- ・短い、これ以上だと負担が大きい
- ・イメージが湧かず、評価しづらい
- ・分野が広範囲なのでそのくらいかかるのではと思う。
- ・アンケートなどの方が参加しやすいかもしれない
- ・1日～2日で簡単にまとまるとは思えない
- ・年齢が広いので開催スケジュールは検討が必要。また内容が内容なので実のある意見を得たいのであれば4時間では無理と思います

4時間という設定時間を長いと感じる人は3割を越えた。1日のみならよいという人もいたが、2割程度にとどまっている。

一方で、参加者のアンケートでは、話し合いの時間を短く感じる人も一定数以上いたことを考えると、自由記載欄にも意見のあるように、時間の長さだけでなく、テーマや進行状況との兼ね合いが重要と考えられる。

(2) 2週連続で日曜日に開催することについてどう思われますか？

項目	人数	比率
①他の曜日の方がいい。→何曜日ならばご参加いただける可能性がありますか？→( 曜日)(※1)	64	22.4%
②2日連続開催(土日など)の方が参加しやすい。	41	14.3%
③その他(※2)	65	22.7%
不明(無回答)	116	40.6%
	286	

※1・・・月曜日・3、火曜日・1、水曜日・7、木曜日・2、金曜日・4、土曜日・18、平日・21、休前日・1

※2・・・記載は次のとおり

- ・Weekday
- ・1日でよいと思います。
- ・2週連続はむずかしい
- ・参加したくない。
- ・都合の悪い日が不定期で、回答しかねます。
- ・梅雨期なら可
- ・日曜でよいと思う。
- ・特になし。
- ・連続はつらい。休日なので
- ・特に曜日はありません。
- ・政治や経済と似たように市政も若い世代に見返りが感じられない。
- ・2カ月期間で月1回ペース
- ・連続ではなく月2位
- ・1日なら日曜でいい
- ・2週連続日曜でも特に問題ない。
- ・2回予定を空けるのはつらい。
- ・良いと思う。
- ・平日含め、数セット行った方が参加しやすい。
- ・連続ではない方が良い。
- ・参加しやすいと思う。
- ・一週おきで月2回の方が良い。
- ・日曜日と平日でも良いのではないのでしょうか。
- ・仕事している人には、つらいと思います
- ・2週連続の開催は厳しい

- ・ちょうどよい
- ・休日なので子供を家族に預けられてよい
- ・参加できない。
- ・無理。
- ・妥当
- ・2日は長い（多い）
- ・今回たまたま日曜日に仕事が入った。
- ・参加できる曜日は、日曜日が多いのではないかと思います。
- ・一番調整しやすいと思うので妥当だと思います。
- ・今回不参加ですが、日曜日は参加しやすいと思います。
- ・1日参加/2時間/平日か休日を選択
- ・どちらにしても体力的に無理
- ・2日やる必要はない
- ・土・日の午前中がいい。2時間くらい。
- ・2日間ということが無理
- ・平日の昼 14:00 まで
- ・良いと思う
- ・何とも言えない
- ・土曜日 PM
- ・19-20 くらいがよい
- ・隔週にするとか、月1回で2～3か月やるとか、あまり日程を固めない方がいいかもしれません。
- ・特に問題なし
- ・隔週にするなど勉強する時間もあると良い。
- ・日曜日が都合がよいです
- ・平日昼間の時間帯
- ・少しムリがある、両日同じ人が参加しなくてもいいと思う

今回2週連続で実施したこと、また、日曜日の開催であったことについては意見がさまざまであり、なかなか一つの意見にまとめることは困難である。今回は参加できなかったが、日曜日のままでいいと思うという意見もあった。

## 5 次回、このようなイベントの参加依頼書が届いたらどうしますか。(複数回答可)

項目	人数	比率
①日程が合えば参加する。	109	33.1%
②テーマに興味があれば参加する。	114	34.7%
③報酬が高ければ参加する。	8	2.4%
④できれば参加したくない。	36	10.9%
⑤その他(※)	35	10.6%

不明(無回答)	27	8.2%
	329	

※・・・記載は次のとおり

- ・都合がつけば参加
- ・健康でないので時間が長い
- ・夫の介護、自分の健康上の問題
- ・身体的理由で無理
- ・仕事上、参加できない
- ・身体的理由により参加が困難
- ・体調がよくない
- ・武蔵野市ことをよく解ったら参加します。
- ・健康上の理由から遠慮させていただくと思います、すみません。
- ・健康が回復すれば参加する。
- ・体調次第
- ・高齢になるので、止めておく
- ・内容に関心はありますが、参加する意思には至りません。
- ・自分でも役に立てそうなものなら参加したい。
- ・毎日の予定をくずしたくない。
- ・多忙で参加することが難しい。
- ・体調がよく短時間ならば参加できるかも
- ・働いている区の方が大事で、優先したい為
- ・テーマの的が絞られていれば
- ・時間がもう少し短いと良いです。
- ・おそらく参加しない
- ・健康上無理
- ・子どもの保育、または子どもに関するテーマで子連れOKでしたら参加したいです。
- ・興味というより、正確には「知見」「予備知識」があれば、というところでしょうか。現状では出席できたとしてもあまり意見も述べられず、大した貢献もできなさそうに思っています。
- ・年代別などであれば考える。
- ・健康回復すれば参加するかも
- ・在宅介護の従事者の参加しやすい体制をとって頂けたらありがたい

テーマに興味があれば参加する、と答えた人は約3割で、テーマを重要視していることがわかる。日程が合えば参加する、と答えた人も3割近くおり、これら2つの合計でほぼ7割にのぼる。条件はあれど、参加してみたいという意志がある人は多いことがわかった。

## 6 その他何かあればご自由にお書きください。

- ・地域社会のつながり活動必要です。ごみ問題、老人ホームの問題、医療問題、市報をできる限り読み、参考にして、日々生活していきたいと思います。
- ・参加できなくても、住民の声、意見が届くようなアンケートなどを用意してほしい。
- ・「自転車」問題について、自宅の周辺に放置自転車が多く、また乗っている人のマナーも悪く日々不快な思いをしています。駐輪場の増設などいろいろと対策をしていただいているのはわかります。が、逆に「自転車を近寄らせない」という事もいろいろにご検討いただければと思います。(自転車での利便性を悪化させる)
- ・今回、お手紙が来て市でこのような事をしているのがわかり、とてもすばらしいと思いました。皆さんで市の未来を考えるのは大切だと思います。
- ・若い人の活躍を多いに望みますが高齢者が安心していけるようなホームを多くの人が望んでいます。武蔵野市を離れたくない気持です。
- ・長い間この町でお世話になりました。緑豊かな住みやすい安全な町であってほしいと思います。
- ・市民参加のこのような企画はとても良いと思います。
- ・報酬についても高すぎず低すぎず、妥当ではないでしょうか。
- ・武蔵野文化事業団の催しを楽しんでいます。いつも思うことは特に小ホールでは完売状態でそれはそれでとても良いことですし、聴く側としては良い音楽を小さなホールでというのは贅沢なこと。大変ありがたく思っております。でも、この素晴らしい体験を若い人たちに気軽に聴かせたい、毎回思います。文化会館は駅から少しあり気軽に、という感じではありません。駅前なら夜でも小、中学生を連れていけるのにとおもいます。プレイスを作る時に小～中ホール併設を強く提案すればよかったと後悔しています。一流の音楽をもっと多くの人へ！若い人に！！
- ・開催名が長く、かたくイメージがわからず、ワクワクしてこない。
- ・市民の意見が十分に反映される計画になれば、今後選出された方々もよりやる気をもせ、意識の高いものが作りあげられると思います。ご検討をお祈りします。
- ・日程が合えば参加したいですが、残念ながら土日の参加は難しいです。
- ・武蔵野市の水は井戸を使っておいしいのですが、正月の日経新聞に地下水の汲み上げにより地盤沈下の心配は無いかの記事が載っていましたが、実際どうなのか心配と、情報の確認ができればと思います。
- ・このようなワークショップを機会に、武蔵野市がもっと住みよい町になるといいと思います。
- ・食道発声は音勢が低いので、大勢の会議には適しません。残念ながら欠席いたします。
- ・テーマ別の方が参加しやすいのでは。時間が長くテーマが広すぎる。
- ・現在本人代筆で行っています。要介護3～4のくり返し、障害一級の車いす生活。15年来の病院入退院くり返しです。(本人) 選び方を考えて下さい。
- ・興味はありますが、現在一人暮らし。体の手入れをし、老化を受け入れての生活。考えること、思うこと、に対し、体力がついていきません。全体、年代的に無理なアンケート、と思います。60代はもちろん、70代の方々にアンケート、参加を願います。
- ・武蔵野市を良くしようとする試みはおもしろいですね。
- ・折角の行事に身体的理由で参加できず、残念です。

- ・旧近鉄裏の治安が悪化していると思います。夜 9:00 すぎに子供の塾の送迎で行くと、放置自転車と客引きですごい状態です。早急に対応をお願いしたい。
- ・97 歳の高齢のため失礼します。
- ・わざわざワークショップを実施する必要性がわからない。ネットなどで、多くの市民の声を聞いた方が有益だと思う。
- ・参加者の意見が市民の総意とは思わないで頂きたいと思います。
- ・ディスカッションの内容を、決まった方向性だけでもいいので HP 等に UP して欲しい。
- ・税金の無駄使い。アンケート依頼も判断できる年代に。何を考えているの！！
- ・テーマが抽選でなく興味があるもので参加できたらいいと思います。
- ・反映されなかった少数意見も、何らかの形で伝えて欲しい。
- ・身体的に参加は無理です。
- ・ご協力できず申し訳ありません。
- ・沢山のいろいろな人の意見を聞くために、武蔵野市民の声を書き込めるサイトを 1 つ立ち上げて、多くの人の意見を聞いたり、話し合う場があると良いと思いました。働いている人や、子育てで忙しい方々の方が、思うところが、あるのではないかと思います。テーマについては、叩き台になるような、アイデアをいくつか教えていただけると、いろいろな考えが出るのではないかと思います。
- ・このような企画は、市民にとっては望ましいものであるが、謝礼金の額が高いように思う。謝礼金がなくとも参加する者は、参加するのであるから、(市政のことは、市民の権利と義務) 安易な金品授受は税の無駄使いである。
- ・生まれた時から住み続けています。本当によい所です。行政、他皆様のお陰です。お願いは、自転車道を作っていただきたい。歩道をすごいスピードで抜けて行く自転車がこわいです。
- ・市政を身近に感じる良い企画だと思います。
- ・テーマがもっと具体的な方が参加する意欲がわくと思います。
- ・経済的にゆとりができて心も豊かになることは難しい現代に生きている。保育園の待機児童を解消することも大事であるが、家で育てることを選んだ低所得者用の施策や働くことを選ばない方のための施策も大切ではないかと感じる。自分が働いて生活してきて感じることだ。
- ・我々市民の意見が本当に上にいくのですか！疑問です…。議員等の方々がいいようにやっている気がしてならない。意見を聞いて何か変わるのですか！
- ・たとえば駅前について、井の頭公園を安全な場所にする方法、あるいは地下道で結ぶことは出来るのか否か等々。もう少しマトを絞ってテーマ作りをして頂きたいものです。
- ・仕事があり、妻亡き後、休日の家事、雑用があり、時間が足りない位です。
- ・介護 4 のため出席不可能です。
- ・長年小唄の師匠として 3 ヶ所出稽古をして居りますので出来る限り、続けたいと思っております。
- ・私どもは、居住年数が少ないので、武蔵野市政その他関連する事への理解を深める事は、大切な事だと考えております。今回のご案内については未だ勉強不足ですので、お役に立てず申し訳ありません。

- ・武蔵野市でもよく見かけるホームレスの人たちを、どう援助すべきかもテーマに入れた方が良いと思う。今は吉祥寺といえば商業的な意味で洗練された街というイメージがあるが、四十年ほど前にはあった人間くさい部分も残していけるような行政があっても良いと思う。
- ・育児があり、土日は子供が優先です。主人は多忙です。そんな方が育児中の女性は多いのではないかと思います。「子供・教育」の分野では実体験をもとにお話しできると思いますが、子供が幼稚園や小学校に通っている間の時間なら無理なく参加できます。今と昔では子育ての負担も違います。ぜひ、現在子育てをなさっている方の意見を反映して頂きたいと願っております。
- ・地域の事はいつも考えています。雪の日はもっと住民の方々が雪かき等して頂けると良いと考えています。今年は何度も降ったので足もとも危険な程でした。今回は参加できませんが、次回参加したいと思います。
- ・市から色々なアンケートが来てすべて返信しています。が、一方的に日時を決められて漫然としたテーマについて時間をとられたくない。殊に子供や教育、都市基盤、町財政などすでに無関係の身には、討論などできない。武蔵境のJR駅を改築する前に、意見を言いたかったが、場所が遠いし、夜だったので言えなかった。
- ・今回引越し（市内）前のため忙しく、参加できず残念です。武蔵野市はとても住みやすい町だと思っています。ますます、良い町になるよう願っています。
- ・今、自分は習い事などして時間が取れないので、参加できません。いずれ又考えさせていただきます。
- ・他市町村から来る若者には評判が良いようですが、住民税をおさめている住民にしては住みにくくなりました。
- ・当日は予定があり、参加できません。生まれて以来、ずっと武蔵野で暮らしていますので、多少でもお役に立ちたかったので残念です。いただいた内容で思いついたことをいくつかあげてみました。参加できない代わりにもなりません、ご一読いただければ幸いです。

#### <健康・福祉>

- ・現在、私も59歳。高年齢になってからの活動の場がないかと、いまから探しています。おそらく、あと何年かすると時間をもてあそぶようになると思いますので、市のために働けるような高齢者活用を創設してもらえればうれしいです。
- ・寝たきりを収容してもらえる施設がもっと必要ではないでしょうか。（各家庭での負担が大変です）

#### <子ども・教育>

- ・地価が高い武蔵野は資産価値はあるかもしれませんが、若い世代が住むにはどんどん不向きになっているように思えます。少子化は目を覆うばかりです。若い人たちが住みやすい街づくりも不可欠だと思います。（少年サッカーのコーチをやっていますが、一時は100名を超えた部員数は、今年全学年あわせて35人まで減りました）

#### <緑・環境・市民生活>

- ・緑が多いというのは「武蔵野ブランド」の象徴です。住みたい街ナンバーワンの理由も緑と生活という要素があるからだと思います。樹齢別や種類別などをまとめた「みどりのマップ」を、こどもの夏休み企画として考えたことがあります。たとえば、こうしてものを

作り、緑も武蔵野の文化財であることをアピールしたらいかがでしょうか。

- ・横川フットボールクラブのジュニアが、ブラジルで行われる少年サッカーの世界大会に出場を決めたことはご存知でしょうか。こうした武蔵野の誇りをもっとスムーズに広報する仕組みもあればいいと思います。(市のHPなどに掲載してもいいのでは。武蔵野トピックスとかいう名前で)

#### <都市基盤・行財政>

- ・この分野に入るかどうかわかりませんが、私の住む吉祥寺の商店街は個性がありませんね。みんなナショナルチェーンばかりで、買い物の楽しさがありません。便利というだけです。地価が高いのが原因でしょうが、商業エリアの風景がどこに行っても同じで、街が息苦しくなっている印象があります。エリアごとに個性のある商店づくりに取り組んでみたらいかがでしょうか。
- ・最後になりますが、何をやるにしても人件費が高いのが現状です。人間と触れ合う部分は重要ですが、もうひとつはネットの活用が不可欠であると思います。タブレットやPCでは老人などには不向きなので、操作が簡単で、最も身近にあるテレビを活用できるようにしたらいかがでしょうか。スポンサーも期待できるかもしれません。現在の武蔵野市のホームページは、はっきり言って最悪です。調べたいものに辿り着くまでに一苦労どころではありません。こうした部分もわかりやすくして市民サービスを高めたりすることが、テレビの活用ならばできるかもしれません。医療や心のケアなどは双方向であることもできるようになるはずですよ。

より住みやすい郷土になることを、切に願っています。

- ・投票で順位付けする意味が？市民の意見を聞く手段の1つとしてはよいのかもしれないが、自分としてはあまり積極的に関わろうとは思わない。
- ・武蔵野市がもう少し格調高く、品のある街になっていくことを期待しています。
- ・今回は、体調がすぐれず出席するのを悩んでいました。5月の連休明けに、たまたま用事があり不出席にさせて頂きました。
- ・現役時代は寝に帰るだけの自宅でした。市にはお世話になりながらなかなかなじみず、何をすることも外に目が向き、心苦しく思っています。いつの間にか年令だけ重ねてしまいました。お許し下さいませ!!
- ・こういうことに報酬が発生するのはいかがでしょうか。市民の税金ですし、気持ちがあれば参加する、そういう市と市民の協働が進むことを望みます。
- ・百害あって一利なし！世界的に見渡しても日本自体の状況を思いめぐらせても、日本は特に武蔵野市は市民によくし過ぎているのではないかと疑問に思っています。私自身多大なお世話を受けているといつも自分はこんなに甘えてもいいのだろうか？と疑問に思っています。国及び自治体はもう少し一人ずつの日本人としていざという時の為にも人間を強くきたえる事も考えなければもやしの様な人間ばかりになってしまいますよ。人にこびるな!!甘えさせすぎるな!!
- ・都合が悪く参加できません。申し訳ありません。
- ・何故投票をして順位付けをするのですか。又、グループごとに意見をまとめる必要があるのですか。皆さん、多種多様な意見をお持ちだと思います。その個々の意見に真摯に耳を傾け、

政策に取り入れることが、このワークショップの主旨になるのであれば、参加したいです。

- ・会場に武蔵野プレイスもあると参加したいなと思います。
- ・腰部脊柱管狭窄症
- ・返信が遅くなり申し訳ございません。いつもお世話になりありがとうございます。本人、友佳は入所させて頂いていますので、ワークショップの参加は不可能ですので、よろしくお願い致します。
- ・せっかくご案内を頂きましたが、不参加とさせて頂きたく思います。どうぞよろしくお願い致します。
- ・1日4時間、日曜日2週にわたっては正直辛いです。なかなか都合をつけるのは難しく、出席出来る方が限られてしまうのではありませんか？年齢層、性別が偏ると公平な意見ではなくなるのでは？
- ・長期計画が達成されているという実感が乏しいのでこういう企画は良いと思います。
- ・武蔵野市は町会制度が昔はあったが、今は無いとの事で一戸建でも近所の交流が全くなく、トラブルばかりなので少し、何かの時はどうなるかが心配です。
- ・家族の代理参加ができるの良いと思います。年齢を考えると一人で行くことが不安である場合、家族と付き合っ頂く事が出来ればよいと思います。
- ・単身赴任中であり、土、日、祝日は不在にしていることが多く、平日は仕事があるため参加できません。申し訳ありませんが、今回は辞退させていただきます。テーマに興味があり、日程が合えば参加したいと考えております。
- ・日程が合わず残念です。お手紙ありがとうございました。
- ・自分でも発言できることがあるのかというイメージがあればと思います。どういうことを話し合うのか、私でもという難しいんじゃないかと思っています。市民の声を積極的に聞いてくれるワークショップというのは初めて聞きました。素晴らしいと思います。
- ・武蔵野市は地価が高く若い世代には住みにくい。このままでは、高齢化が進行して、逆三角形の人口比率になるのではと危惧されます。もっと若いカップルが定住できるような住宅政策が急務では？駅前に巨大マンションを建てても、子どもの数は増えません。
- ・市の職員の皆さまいつもありがとうございます。「住んで良かった武蔵野」になるとうれしいです。
- ・今回5月11日(日)は母の日と重なっています。このようなイベントの日を避けた方が参加しやすいのではと思います。
- ・次回は平日の9-12などの時間でセッティングしてほしい。
- ・このような取り組みをされていることが素晴らしく、武蔵野市が人気があり、実際住みやすい町となっている要因だと、強く感じました。グループディスカッションという事ですが、同じような立場同士で話し合える場なら参加しやすいなと思いました。
- ・①近くに住んでいるお母さんの話だと保育所が少ないそうです。若いお母さんが安心して働きながら子供を預かってくれる所が多いと助かるのではないかと思います。
- ・②武蔵野市は一人である方もかなり多いそうです。一人になった時に老後の不安あるのではないのでしょうか？老人ホームも少ないみたいで！お役にたてるのでしょうか。
- ・体調がすぐれないので

- ・興味というより正確には「知見」「予備知識」があれば、というところでしょうか。現状では出席できたとしてもあまり意見を述べられず大した貢献もできなさそうに思っています。
- ・返事が遅れて申し訳ありません。「市の将来像」に興味はありますが、ただ今のところ毎日の生活で精いっぱいです。(老人なので…。)
- ・芸術に関するアクティビティーをもう少し市が積極的に企画してくれると特に子供たちの成長に役にたつと思う。欧米に比べ日本はこの点でかなり遅れていると思う。
- ・グループ内で年代が入り混じる場合、年上の方に意見するのは、場合によりトラブルになるのではないかと不安です。年代別、育った環境、文化により求めるものや理想も異なるのでグループをあらかじめ分類した上で、たとえば年代別に意見を発表するなどであればよいと思います。
- ・参加のお知らせがもう少し早く頂けたらなと思いました。次回機会があればぜひ参加したいです。
- ・とても良い企画と思いました。日程が合わず参加できないのが残念です。
- ・今回、子どもの予定があり、欠席させていただきます。子どもがもう少し成長しましたら是非参加したいと思っております。返信が遅くなり申し訳ありませんでした。
- ・自分たちの住んでいる武蔵野市がさらに住みやすい武蔵野市に…と市民の意見を聞いて頂き長期計画、調整計画されることは武蔵野市をより身近に考えられる良い場だと思えます。決められた日時、場所に出向いていくのは難しい為、アンケート形式などで参加出来ればぜひ参加したいと思えます。
- ・平和で、快適な武蔵野市発展をお祈り致します。足、腰を痛めリハビリ中につき参加できませんので、よろしく。
- ・主婦としては、土日の参加は難しいです。平日昼間に、1日2時間×2回～3回等なら、ぜひ参加したいです。
- ・今は育児中なので平日開催の方が良いが、仕事が再開したら土日の方がよいと思う。
- ・都市計画について興味があり、東京都内で住みたい町として人気のある武蔵野市の都市計画が実現していくのか考えたいです。
- ・市民の意見を反映できるような機会を設定されていることは、とてもありがたいなと思います。もう少し具体的なスケジュールや求められている役割がわかるとより関心ももちやすいです。お伺いするというのはかなり労力のいる事なので、アンケート形式などだと、参加しやすい方もいるのではないかと思います。
- ・気付くのが遅れ申し訳ございません。
- ・本人が海外留学中のため参加できません。
- ・グループ意見をまとめて順位付けし、それを調整意見として取り込めるのでしょうか？「中学校の発表」のようですね。事情があっても参加したくても不可能な人の意見も反映できるスタイルも考えて頂けたらありがたいです。
- ・また機会があれば参加したいです。子どもが小さいので、体調を崩したり予定が合わない場合、メール等でテーマについて意見を出すような形で参加できると嬉しいです。結果を楽しみにしています。
- ・武蔵野市は一部の人の意見で行政が行われている印象がある、もっと幅広く多様な声を行政

に反映して欲しい。

- ・高齢で無職のため、今後の生活に不安があります。武蔵野市は便利で住みやすい町ですが、住宅費が高く将来の事は考えると厳しいものがあります。良い町であっても暮らしていけないのが残念です。
- ・高齢者対策、集会所等のエレベータ設置
- ・ただ今、仮住まい中で郵便物が届きにくい状態にあり、ご迷惑をおかけいたしました。私は永年「眼瞼けいれん」で神経眼科に通い「ボトックス」治療を続けています。歩行は、階段は「手すり」常に足元を見ながら歩いています。電車、バスにも乗っています。グループでいろいろ参加もしています。残念ながら公のおつとめにはご迷惑をかけますので申し訳なく参加できません。
- ・興味はありますが2日間4時間は少々長いかなと思います。2時間ほどならその前後に予定があっても行かれると思いますが…。
- ・現在、本人が介護を必要とする状況です。参加できず、申し訳ありません。また、本人がアンケートの記入もできませんので代筆いたしました。
- ・参加したいと思いますが、今回は残念ですが日程が合いませんでした。今まで、市のハガキにおいては意見等を出させていただいていましたが、今回のような場があるとしたら、大変良いかと思います。
- ・無作為選出も1つですが多少、性別、属性、地域、世帯特性、居住年数など割り当てをした方がバランスよく集められる可能性があるかと思いました。
- ・3か月児がいる為参加できませんでした。せっかく選出頂いたのに申し訳ございませんでした。有意義なワークショップとなられますことをお祈り申し上げます。

## 2 その他資料

(1) ワークショップのご案内

(表面)

あなたのご意見お聞かせください。  
～「武蔵野市の将来像」について考えてみませんか～



武蔵野市では、平成28年度を初年度として武蔵野市第五期長期計画・調整計画を策定することを目指しています。調整計画策定に向け、多くの市民の皆様のご意見を伺うことを目的として、無作為に選出された市民の方々によるワークショップを開催することにいたしました。

日頃感じていることや考えていること、「こんなまちになったらいいな」「10年後はこんなふうになったらいいな」など、武蔵野市の将来像について、みなさまの率直なご意見を自由に出し合っていたいただきたいと思います。

この機会にぜひご参加ください。

### ワークショップって何…?

今回のワークショップでは、4~5人を1グループとして、グループ内で自由に意見を出し合ってください。その後、グループの意見をまとめて発表し、最後に投票をして順位付けを行う予定です。

### 長期計画調整計画って何…?

武蔵野市では、武蔵野市長期計画条例に基づき、平成24年度を初年度として、10年を期間とする第五期長期計画を策定し、計画に基づいた総合的な市政運営の推進を行っています。しかしながら、10年という計画期間は長いため、長期計画をベースに後半5か年の展望計画部分について、必要な修正や施策を追加し策定するのが調整計画です。

のご案内は、住民基本台帳から18歳以上の市民の方1,000人を無作為に選出してお送りしています。

(裏面)

	第1日目	第2日目
日時	平成26年5月11日(日) 13:00~17:00(予定)	平成26年5月18日(日) 13:00~17:00(予定)
会場	武蔵野市役所 西棟8階 811会議室 (緑町2-2-28)	
テーマ	<p>＜武蔵野市の将来像＞</p> <p><b>分野：健康・福祉</b> (例：高齢者、障害者、医療、心の健康、介護、地域福祉活動、ふれあい、ボランティア、地域の安全・安心、認知症、虐待など)</p> <p><b>分野：子ども・教育</b> (例：子育て、保育、学校、学力、青少年、子どもの安全・安心、自然体験、生涯学習、文化財、図書館など)</p>	<p>＜武蔵野市の将来像＞</p> <p><b>分野：緑・環境・市民生活</b> (例：環境、ごみ、緑化、自然、農業、商業、観光、防犯、防災、コミュニティ、協働、団塊世代、男女共同、交流、スポーツ、市民文化など)</p> <p><b>分野：都市基盤・行財政</b> (例：景観、ユニバーサルデザイン、上水道、下水道、水害、道路、公共交通、自転車、住宅、吉祥寺・中央・武蔵境のまちづくり、協働、行政運営、地域情報、財政運営、公共施設配置、財政援助出資団体、職員など)</p>

**1 日時等** \*いずれか1日だけでも参加できますが、2日間とも参加できる方を優先します。

※テーマの中の分野は、抽選で決定します。

**2 謝礼等** 1日につき4,000円を金券(クオカード)にてお渡しいたします。

**3 参加定員数** 参加を承諾した方100名

**4 参加を承諾される方**

(1) 承諾書の返送

参加をご承諾いただける方は、お手数ですが、別紙承諾書にご記入のうえ、同封の返信用封筒によりご返送ください。(平成26年4月23日(水)必着)

(2) 参加者の決定

参加を承諾された方が100名に満たない場合には、参加を承諾された方全員にご参加いただけますが、100名を超えた場合は、抽選により参加者を決定いたします。いずれの場合にも、参加承諾者全員に速やかに結果をご連絡いたします。

(3) その他

参加できる方は、通知のあて先のご本人様のみとなります。ご家族の方などでも代理で参加することはできませんので、ご注意ください。

**5 参加を承諾されない方**

ご都合により参加されない場合には、お手数ですが、同封のアンケートのご協力をお願いいたします。FAXまたは同封の返信用封筒により平成26年5月9日(金)までにご返送ください。

**6 その他** 託児・手話通訳等が必要な方は、承諾書にご記入ください。

★お問い合わせ★

武蔵野市 総合政策部 企画調整課

〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28

TEL 0422-60-1801

FAX 0422-51-5638

E-mail sec-kikaku@city.musashino.lg.jp

(2) 承諾書

## 承諾書

私は、武蔵野市第五期長期計画・調整計画無作為抽出市民ワークショップの趣旨を理解し、参加することを承諾します。

平成 26 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

ふりがな  
お名前

生年月日 明治・大正・昭和・平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

ご住所 武蔵野市 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

●参加希望日

参加をご希望の日時を選んで○をご記入ください。1日だけでも、2日ともでもご参加いただけますが、2日間参加される方を優先いたします。

○を記入	日時	テーマ	分野
	平成 26 年 5 月 11 日 (日) 13:00~17:00 (予定)	武蔵野市の将来像	健康・福祉 子ども・教育
	平成 26 年 5 月 18 日 (日) 13:00~17:00 (予定)	武蔵野市の将来像	緑・環境・市民生活 都市基盤・行財政

※ご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承くださいませようお願いいたします。

●託児サービスを利用しますか。

①いいえ ・ ②はい(お子さまのお名前 ふりがな \_\_\_\_\_ 年齢 \_\_\_\_\_ 歳)

●手話通訳等の配置が必要ですか。

①いいえ ・ ②はい(手話通訳・車いすの介助者)

承諾書に記載された内容については、武蔵野市第五期長期計画・調整計画無作為抽出市民ワークショップの実施目的以外には使用いたしません。

(3) ワークショップへのご案内（再送付）

## ワークショップへのご案内 (再送付)

陽春の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

過日、第五期長期計画・調整計画無作為抽出市民ワークショップへの参加についてご案内をお送りしました。

参加の承諾書の返送期限は4月23日（水曜日・必着）となっております。お忙しいとは存じますが、ご都合がつく場合は、ぜひご参加くださいますようお願いいたします。また、参加されない場合にも、アンケート（5月9日締切）にご協力いただくと助かります。

今後とも、市政にご協力のほどよろしくお願い致します。

日時：平成26年5月11日（日）13時から

平成26年5月18日（日）13時から

会場：武蔵野市役所西棟3階811会議

\* このハガキは、4月18日現在承諾書又はアンケートの返送のない方宛にお送りしています。既に返送いただいている場合は、行き違いですのでご容赦ください。

武蔵野市総合政策部企画調整課

TEL 0422-60-1801 FAX 0422-51-5638

E-mail sec-kikaku@city.musashino.lg.jp



## (5) 見学のルール

### ワークショップ見学のルール

#### 1 見学の手続

ワークショップを見学しようとする人は、受付で住所および氏名を記入し、入室中は見学者名札を着用するものとします。

#### 2 見学の定員

見学の定員は、原則として10人程度とし、事務局が会場の状況を考慮して決定 します。

#### 3 会場に入ることができない人

- (1) 銃器その他危険なものを所持している人
- (2) 酒気を帯びていると認められる人
- (3) 張り紙、ピラ、旗の類を所持している人
- (4) 笛、ラッパ、太鼓その他楽器の類を所持している人
- (5) 会議を妨害し、又は人に迷惑を及ぼすと認められる人

#### 4 見学人の守るべき事項

- (1) 一切の発言はできませんので、あらかじめご了承ください。
- (2) 飲食又は喫煙はできません。
- (3) 写真、ビデオ等の撮影又は録音はできません。ただし、特に事務局の許可を得た場合を除きます。
- (4) ワorkshop開催中は、携帯電話の電源を切るか、マナーモードに設定してください。
- (5) その他ワークショップの運営に支障となる行為はしないでください。
- (6) 事務局の指示に従ってください。

#### 5 その他

- (1) 入退室は、進行に支障のないように配慮してください。
- (2) 話し合いの支障となるような行為は厳に慎んでください。
- (3) 見学者は、事務局が会議の進行に支障があると判断した場合又は見学者がこのルールに定める事項に従わない場合で、事務局から退室の指示があったときは、直ちに退室しなければなりません。
- (4) お帰り際には、見学者名札を事務局へご返却ください。

第五期長期計画・調整計画  
無作為抽出市民ワークショップ I  
(平成 26 年 5 月 11 日・5 月 18 日開催)  
報告書

平成 26 年 7 月

発行 武蔵野市総合政策部企画調整課  
〒180-8777 東京都武蔵野市緑町 2 丁目 2 番 28 号  
電話 0422-60-1801